

# はじめに



2世紀も 3年目を迎え、人・モノ・情報・資金などあらゆるものが国や地域を越え、ますます活発に行き交うようになってきております。その一方で、紛争による難民の問題をはじめ、食糧や環境問題、資源やエネルギー問題といった地球規模で取り組まなければならない課題は、ますます深刻化しつつあるように思えます。

こうしたボーダレスの時代の流れに対応し、また地球規模の課題を解決するためにも、国レベルはもちろんのこと、市民レベル、地域レベルでの国際交流・国際協力を促進し、相互理解と信頼を深めていくことが重要であります。なかでも、海外との交流の門戸として長い歴史を有する大阪は、国際社会の一層の発展・繁栄に向けて、積極的な役割を果たしてまいらねばなりません。

大阪国際交流センターは、昭和 62年の開設以来 15年間にわたり、大阪を中心に関西一円の国際交流と市民の国際感覚を培う拠点として、様々な事業を展開し、市民レベルにおける相互理解の増進と友好親善の促進に努めてまいりました。

昨年のサッカーのワールドカップでは、大阪も熱戦の舞台の一つとなり、世界中から多くの人々が訪れ、市民レベルの国際交流も進展を遂げました。また、本年 8月の国連軍縮大阪会議では、大量破壊兵器の不拡散などの軍縮・安全保障問題について、海外 25か国からの参加者を交え、活発な議論が展開されることが期待されております。このように、世界平和と安全などのための国際交流に都市の果たすべき役割は一段と重要になってきております。

当センターもその一翼を担い、行政や企業、NGO、教育機関等との連携を強めながら、これまで以上に情報発信に努め、各種事業を積極的に展開してまいりたいと考えております。市民の皆様をはじめ関係各位には、引き続き暖かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

このたび、平成 14年度の当センターの活動状況をとりまとめました。ご高覧いただき、皆様の国際交流への理解を深めていただく一助になれば幸いです。

平成 15年 7月

財団法人 大阪国際交流センター  
理事長 小林 庄一郎

## セミナー事業

国際フォーラム「アジアの叢知会議」



ハンス・ファン・ヒンケル  
(国際大学学長)



渡辺 利夫  
(拓殖大学国際開発学部教授)



ケシャブ・バルマ  
(世界銀行アジア都市開発局長)



奈良原 志磨子  
(NGO - JICA ジャパンデスクコーディネーター)

## 国際協力事業

ワン・ワールド・フェスティバル2002



## アジア・フィールドスタディー ～モンゴルにて～



## 国際交流促進事業

アジアフェス2002



プリンセス・クリスティーナ・コンクール優秀賞獲得者  
コンサート大阪演奏会



「ヨウッター・ポエー～ミャンマーの糸あやつり人形芝居」

## 大阪国際交流センター設立15周年記念「第43回外国人による日本語弁論大会」



## グラスゴー高校生大阪訪問団受入れ



## 「にっぽん - 大使たちの視線2002」写真展



## 外国人留学生支援事業 奨学金支給制度



第4回いた〜び〜ぷるクイズラリー



日本を楽しもう！～アイハウス夏祭り“The 賑”～



青少年海外研修 ～2002高校生文化交流使節～



## 目 次

はじめに 財団法人大阪国際交流センター 理事長 小林庄一郎

|            |                          |    |
|------------|--------------------------|----|
| <b>I</b>   | <b>財団法人大阪国際交流センターの概要</b> | ●  |
|            | 設立趣意                     | 1  |
|            | 組 織                      | 3  |
|            | 事 務 局                    | 4  |
| <b>II</b>  | <b>平成14年度実施事業の概要</b>     | ●  |
|            | 1. 情報提供事業                | 7  |
|            | 2. セミナー事業                | 11 |
|            | 3. 国際協力事業                | 18 |
|            | 4. 国際交流促進事業              | 26 |
|            | 5. 外国人留学生支援事業            | 38 |
|            | 6. 調査・研究事業               | 40 |
|            | 7. 施設管理運営事業              | 43 |
|            | 8. 理事会等の開催               | 46 |
|            | 9. 賛助会員制度                | 47 |
|            | 10. 収支決算概要               | 48 |
| <b>III</b> | <b>大阪国際交流センターの施設概要</b>   | ●  |
|            | 大阪国際交流センターの施設概要          | 49 |
| <b>IV</b>  | <b>資 料 編</b>             | ●  |
|            | インフォメーションセンター相談件数        | 65 |
|            | インフォメーション・プラザ・オオサカ取扱件数   | 66 |
|            | 外国籍住民相談窓口取扱件数            | 67 |
|            | 外国籍住民法律相談件数              | 68 |
|            | 図書蔵書数                    | 69 |
|            | ビデオ分野別所蔵数                | 70 |
|            | インターネットコーナー              | 71 |
|            | TVコーナー                   | 71 |
|            | アイハウス・ボランティアバンク活動実績      | 72 |

# I

## 財団法人大阪国際交流センターの概要

---

# 財団法人大阪国際交流センターの概要

財団法人大阪国際交流センターは、以下の設立趣意のもとに、昭和62年2月23日、外務大臣の許可を受け大阪市が設立した公益法人です。

## 財団法人大阪国際交流センター設立趣意

近年、経済、文化、学術等あらゆる分野での国際的な交流・相互依存関係が深まりつつあります。

この中で、我が国はこの数十年かつてない経済的発展を遂げ、国際社会において重要な地位を占めるに至り、「世界の中の日本」として、その果たすべき役割もますます大きなものになっています。

そして、これに呼応するように、我が国では、政府レベルの国際協力、国際交流はもとより、市民レベルでの裾野の広い交流が全国的にすすめられ、人と人との交流が着実に進展しております。

古来、大阪は内外に門戸を開き、アジアを中心とした海外の諸国との交易や文化の交流を果敢に進め、国際性豊かで活気に満ちた都市を作りあげてきた歴史があります。

また、2世紀に向けて、関西国際空港等の建設をはじめ、国際的な行事の開催など、国際的な文化都市にふさわしい都市づくりのための様々な新しい試みがなされてまいりました。大阪市では、こうした国際化の潮流に対し、これを十分に未来のまちづくりに生かすため、市民レベルの国際交流の場、市民の国際感覚を培う場として、大阪国際交流センターを昭和62年9月にオープンいたしました。

国際的なシンポジウムに、会議に、イベントに、世界の国々から人々が集いあい、人種、民族、文化、言語、習俗等あらゆる壁をこえた対話を通じて、相互理解が生まれ、新しい文化が芽生えるという地球時代にふさわしい「ドラマ」が展開される場として大いに期待されるところであります。

財団法人大阪国際交流センターは、大阪を中心とした関西一円において、歴史、文化、その他の地域的特性をいかした国際交流活動を推進することにより、市民レベルの相互理解の増進と友好親善の促進を図るとともに、都市と都市、市民と市民との連携を深め、もって我が国の国際化に寄与せんとするものであります。



|       |                                       |
|-------|---------------------------------------|
| 所在地   | 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6             |
| 設立年月日 | 昭和62年2月23日                            |
| 開館年月日 | 昭和62年9月21日                            |
| 基本財産  | 2億円(大阪市からの出捐)                         |
| 所管官庁  | 外務省                                   |
| 許可    | 昭和62年2月23日 財団法人大阪国際交流センター設立許可(外務省)    |
|       | 平成2年1月23日 大阪市における地域国際化協会として認定(自治大臣)   |
|       | 平成5年4月28日 「特定公益増進法人」の認定を受ける(外務大臣)     |
|       | 平成7年4月28日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける(外務大臣)   |
|       | 平成9年5月9日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける(外務大臣)    |
|       | 平成11年10月13日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける(外務大臣) |
|       | 平成13年10月10日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける(外務大臣) |

## 組 織

### 名誉顧問・顧問

(平成15年6月現在)

| 役 職 名 | 氏 名        | 職 業 等            |
|-------|------------|------------------|
| 名誉顧問  | 磯 村 隆 文    | 大阪市長             |
| 名誉顧問  | 大 島 靖      | 前大阪国際交流センター 会長   |
| 顧 問   | 秋 山 喜 久    | 社団法人関西経済連合会 会長   |
| 顧 問   | 梅 棹 忠 夫    | 国立民族学博物館 顧問      |
| 顧 問   | 嘉 治 元 郎    | 財団法人国際文化会館 理事長   |
| 顧 問   | 川 上 隆 朗    | 国際協力事業団 総裁       |
| 顧 問   | 熊 谷 信 昭    | 財団法人大阪2世紀協会 会長   |
| 顧 問   | 田 代 和      | 大阪商工会議所 会頭       |
| 顧 問   | 寺 田 千代乃    | 社団法人関西経済同友会 代表幹事 |
| 顧 問   | 藤 井 宏 昭    | 国際交流基金 理事長       |
| 顧 問   | ダニエル・アヴィオラ | 関西領事団 団長         |

### 役 員

(平成15年6月現在)

| 役 職 名 | 氏 名     | 職 業 等                       |
|-------|---------|-----------------------------|
| 会 長   | 佐々木 伸   | (常 勤) 財団法人大阪国際交流センター        |
| 理 事 長 | 小 林 庄一郎 | (非常勤) 関西電力株式会社 顧問           |
| 理 事   | 井 植 敏   | (非常勤) 大阪商工会議所 副会頭           |
| 理 事   | 小笠原 日出男 | (非常勤) 財団法人UFJ国際財団 理事長       |
| 理 事   | 岸 本 忠 三 | (非常勤) 大阪大学 総長               |
| 理 事   | 児 玉 隆 夫 | (非常勤) 大阪市立大学 学長             |
| 理 事   | 是 永 駿   | (非常勤) 大阪外国語大学 学長            |
| 理 事   | 笹 平 俊 彦 | (非常勤) 三井物産株式会社 常務取締役関西支社長   |
| 理 事   | 關 淳 一   | (非常勤) 大阪市助役                 |
| 理 事   | 武 田 國 男 | (非常勤) 大阪日米協会 会長             |
| 理 事   | 辻 井 昭 雄 | (非常勤) 近畿日本鉄道株式会社 代表取締役社長    |
| 理 事   | 藤 本 明 夫 | (非常勤) 財団法人大阪観光コンベンション協会 副会長 |
| 理 事   | 湯 浅 叡 子 | (非常勤) 財団法人千里文化財団 専務理事       |
| 常務理事  | 山 田 章一郎 | (非常勤) 財団法人大阪国際交流センター        |

|     |       |                    |
|-----|-------|--------------------|
| 監 事 | 工 藤 正 | (非常勤) 株式会社みずほ銀行 頭取 |
| 監 事 | 柏 木 孝 | (非常勤) 大阪市財政局長      |

## 評 議 員

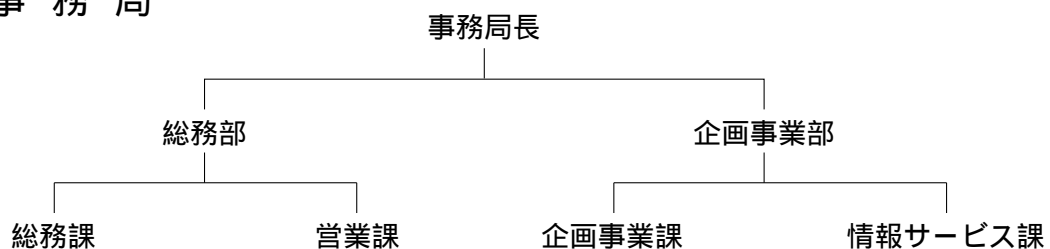
(平成15年6月現在)

| 氏 名     | 職 業 等                      |
|---------|----------------------------|
| 明 野 欣 市 | 財団法人関西情報・産業活性化センター 常務理事    |
| 大 西 史 朗 | 大阪市教育長                     |
| 岡 崎 真 雄 | 財団法人関西国際学友会 理事長            |
| 岡 本 勉   | 大阪市市長室長                    |
| 尾 嶋 静 江 | 大阪市地域女性団体協議会 会長            |
| 川 路 賢一郎 | 国際協力事業団 大阪国際センター 所長        |
| 九 重 幸 雄 | 国際交流基金 京都支部長               |
| 黒 澤 清 治 | 財団法人サントリー文化財団 専務理事         |
| 河 野 勝 次 | 大阪市青年団体協議会 会長              |
| 鳥 井 道 夫 | 財団法人大阪ユースホテル協会 会長          |
| 錦 織 一 郎 | 財団法人大阪 YMCA 総主事            |
| 藤 本 司   | 大阪市経済局長                    |
| 榎 居 伸 子 | 財団法人大阪 YWCA 理事長            |
| 南 昭 彦   | 社団法人大阪青年会議所 理事長            |
| 宮 戸 直 輝 | 財団法人大同生命国際文化基金 理事長         |
| 森 田 衛   | 日本万国博覧会記念協会 理事長            |
| 吉 田 定 治 | 大阪市地域振興会 会長                |
| 米 田 伸 次 | 特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会 副理事長 |

## 企画委員

| 氏 名     | 職 業 等                     |
|---------|---------------------------|
| 石 毛 直 道 | 国立民族学博物館 名誉教授             |
| 井 上 義 國 | ダイキン工業株式会社 特別顧問           |
| 井 村 正 明 | 関西電力株式会社 支配人秘書室秘書役        |
| 沖 始     | 沖始都市環境科学研究所 代表取締役         |
| 柴 田 俊 治 | 朝日放送株式会社 代表取締役会長          |
| 鈴 村 ひろ子 | 財団法人千里文化財団 次長             |
| 本 多 健 吉 | 大阪市立大学 名誉教授、福井県立大学経済学部 教授 |
| も ず 唱 平 | 作詞家                       |
| 由 井 俊二郎 | 社団法人電子情報技術産業協会関西支部 事務局長   |
| 由 里 正 雄 | 元サントリーホール総支配人             |

## 事 務 局



# 平成14年度事業報告

2世紀に入り、政治、経済、文化、学術等あらゆる分野で国境を越えた地球規模での人・物・情報の交流がますます活発化し、我が国を訪れる外国人の数も急速に増大するとともに、情報技術の進歩に伴う国際的な相互依存関係がますます深まりつつあり、これらの変化に対応した国際交流、国際協力が国際社会の持続的な発展のために一層重要となっている。

大阪国際交流センターは、設立以来今日まで関西一円の国際交流の場として、時代の要請に対応し、様々な事業を展開してきた。

平成14年度においては、当財団の設立15周年という節目の年であったことから、「外国人による日本語弁論大会」や国際フォーラム「アジアの叡知会議」を開催するなど、国際交流活動の拠点として各種事業を積極的に展開した。

## 1．情報提供事業

内外の国際交流関連の各種情報の収集・提供および相談業務を行うとともに、インターネット人口の急増に対応したホームページの充実、国際交流機関・団体とのネットワークの推進を図った。

## 2．セミナー事業

市民の国際交流に対する意識の醸成と国際理解を深めるため、各種セミナー、シンポジウム、講演会、講座等を開催した。

## 3．国際協力事業

国際協力に対する市民の意識啓発を図るため、NGO・NPOと連携し「国際協力の日」記念「ワン・ワールド・フェスティバル」を実施したほか、市民レベルの協力事業として「アジア・フィールドスタディー」を開催した。

## 4．国際交流促進事業

アジアに重点を置き、人・技術の交流、外国文化の紹介や留学生との交流事業など、幅広い交流事業を実施し、これらへの市民の参加を促進するとともに、「外国人による日本語弁論大会」などの国際交流に関する事業を開催した。

## 5．外国人留学生支援事業

出入国管理及び難民認定法に基づく在留資格が「留学」である私費外国人留学生に対する奨学金の支給、宿舍提供、国民健康保険加入促進のための保険料の一部助成、相談等の事業

を行ったほか、「留学生支援市民募金」による生活資金貸付など、大阪においてより快適な留学生活が送れるよう条件整備に努めた。

## 6 . 調査・研究事業

アジア、太平洋地域と大阪・関西地域の信頼関係構築のための交流・協力のあり方ならびに留学生支援のあり方について研究した。

## 7 . 施設管理運営事業

大ホール等の施設を広く国際交流活動の実践の場として提供するとともに、施設の整備・充実に努めた。

## 8 . 理事会等の開催

理事会、評議員会を開催し、平成 13年度事業報告および決算、ならびに平成 15年度事業計画および収支予算等の承認を得た。

また、企画委員会において、今後の国際交流事業について審議した。

# Ⅲ

## 事業の概要

### 平成 14年度実施事業

## 1. 情報提供事業

### (1) インフォメーションセンターの運営

内外の国際交流に関する資料・情報の充実を図り、市民の国際交流活動等に必要な情報の提供に努めた。

#### ① インフォメーションカウンター

市民および外国人に対して生活・観光・留学等の情報提供を行うとともに、国際協力・国際交流・留学情報等の最新情報が提供できるよう資料等の収集を行った。

##### 《各種情報の提供》

##### 海外留学情報コーナー

アメリカをはじめ、イギリス、その他の国の大学等への留学案内関連図書コーナーの設置。国別の留学相談専門機関の紹介。

##### 各国情報コーナー

海外情報...各国の新聞・雑誌等定期刊行物、各国政府観光局等発行資料等

国内情報...生活・観光・イベント資料等

スクラップブック...新聞・雑誌の切り抜き

その他...ビデオライブラリー、BBC・KNTVコーナー、インターネットコーナー等

##### 国際交流機関・団体コーナー

国内各種団体の機関誌(紙)約35誌(紙)を整備

##### 情報交換ボード

語学交流・文化交流等に関する個人情報の交換

#### ② インフォメーション・プラザ・オオサカ

在住・来阪外国人に対する情報提供機能の充実を図るため、インフォメーション・プラザ・オオサカを運営し、生活に必要な情報提供を多言語で行った。

対応言語 英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、タイ語、ポルトガル語、インドネシア語の7言語

機能内容 ・生活関連の基本的な情報の提供  
・専門相談機関等の紹介

#### ③ 外国籍住民相談窓口

在住外国人を対象に、市政に関する相談窓口として各種相談を受け付けるとともに、専門相談としての法律相談を実施した。

開設日 市政相談 月～金曜日 午前9時～午後5時30分

専門相談 第1・3水曜日(祝休日の場合は翌日)

午後1時～4時

午後5時～8時(偶数月第3水曜日)

対応言語 英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、  
インドネシア語の7言語

④ 住まい情報センター通訳業務

住まいに関する情報機関である「住まい情報センター」への在住外国人からの問合せに対して電話を用いた3者通話(トリオフォン)による通訳業務を行った。

対応言語 英語、中国語、韓国・朝鮮語の3言語

⑤ 図書室

世界各国の歴史や文化、社会の紹介ならびに日本紹介図書等、約7,400冊を自由に閲覧することができる。

本年度は、社会科学 在留資格・国際結婚・外国人雇用等 に関する図書の充実を図った。

⑥ ビデオライブラリー

外国及び日本の文化・歴史・芸術紹介ならびに日本語・外国語(英語、韓国・朝鮮語、中国語等)学習教材ビデオなど、約1,320本を自由に視聴することができる。

⑦ カナダ留学フェア

カナダの学校関係者による留学説明会を開催し、関西在住の留学希望者により多くの情報を提供した。

開催日 平成14年10月26日(土)午後1時～7時

会場 大会議室

参加校 39校

主催 (財)大阪国際交流センター、カナダ教育連盟

(2) 国際交流機関・団体との連携

内外の国際交流機関・団体とのネットワークの強化を図った。

- ・国際交流団体全国協議会(30団体)平成15年3月31日をもって団体が解散。

各府県・市設置の国際交流団体の連絡組織

- ・地域国際化協会連絡協議会(59団体)

各府県・指定都市設置で、総務省認定団体の連絡組織

- ・近畿地域国際化協会連絡協議会(9団体)

近畿における地域国際化協会の連絡組織



### (3) 情報誌・広報紙等の発行

- ・アイハウスニュース(主催事業等の案内 偶数月発行)
- ・エンジョイ・オオサカ(在住外国人のための生活情報誌で英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語で作成 毎年発行)
- ・アニュアルレポート(当センターの事業報告書 毎年発行)
- ・インフォメーション・プラザ・ニュース(在住外国人のための情報誌。日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語で作成(第3号 第4号発行))

### (4) インターネット、ホームページの運営

情報化に対応して、大阪国際交流センター及びセンター事業に関する新しい情報を常に提供できるよう、ホームページの充実を図った(アドレス <http://www.i-o-osaka.or.jp/>)。

また、外国人に対する情報提供を充実させるため、生活情報冊子「エンジョイ・オオサカ」を活用して「リビングインフォメーション」をインターネット上に開設し、日本語を含め6言語で情報提供を始めた。

### (5) 報道機関との連絡・調整

市政記者クラブ・関西国際広報センター等への情報提供および情報交換

### (6) 施設見学者に対する説明および案内

来館者 2団体 約300人

### (7) 一日インフォメーションサービス

在阪外国人の生活に関する各種の問合せに対して多言語で情報の提供や相談を受けた。

開催日 平成14年6月23日(日)午前10時～午後4時

会場 大会議室

対応内容 法律、人権、労働、出入国、在留一般、進学、医療、歯科、薬剤、税務、子育て、市政、その他生活全般

対応言語 9言語

(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、タイ語、ポルトガル語、インドネシア語、フィリピン語、ベトナム語)

参加者 24カ国 162人

主催 一日インフォメーションサービス実行委員会

(財)大阪国際交流センター、大阪法務局、大阪入国管理局、大阪労働局、大阪府、大阪府警察本部、(財)大阪府国際交流財団、大阪市、大阪弁護士会、(社)大阪府医師会、(社)大阪府歯科医師会、(社)大阪府薬剤師会、近

畿税理士会、大阪府行政書士会、大阪商工会議所、(財)関西国際学友会、  
(特活)関西国際交流団体協議会、子育ていろいろ相談センター

## (8) イベント・ボランティア情報提供サービス

現在急速に普及しているインターネット、携帯電話インターネット(imode/J sky)を利用したイベント・ボランティア情報提供サービスを平成13年度より開始、引き続き行った。

### < 概要 >

名 称 : ikok@アイココ)

公 開 日 : 平成13年12月21日(金)

アドレス : <http://www.ih-osaka.or.jp/>

情報提供対象 : 携帯端末を利用している市民(imode/J sky対応の携帯電話)およびインターネットを利用している市民

情 報 源 ・ 国際交流協会、NGO、NPO

・ 情報提供者が大阪国際交流センターのホームページ上の入力フォームから情報を入力

情報内容 ・ 国際交流イベントの告知、国際交流ボランティアの募集(スタッフ等)

・ タイトル、日時(期間) 簡単な内容、連絡先の表示

・ phone to/ mail to機能による主催者への直接問い合わせ

公開方法 ・ 専用ホームページによる(imode/J sky対応携帯電話を持つすべての人が無料で閲覧可能)

・ 希望者には新着情報についてメーリングサービス(登録者のみ・無料)

## 2. セミナー事業

### ① 地球市民トークプラザ

過去の地球市民トークプラザに参加した若者からなる、企画ボランティア(「地球市民 Good Idea委員会」)の創意を生かした講演会を行った。

会 場 小ホールほか

| 開 催 日                              | テ ー マ                             | 講 師                                 | 参加者数 |
|------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|------|
| 第 1 回<br>平成 14 年 9 月 27 日<br>( 金 ) | GO ABROAD<br>～海の向こうで見たモノ～         | 浦田和夫<br>( 生け花・工芸作家 )                | 21 名 |
| 第 2 回<br>平成 14 年 11 月 8 日<br>( 金 ) | POLE TO POLE<br>～旅で出会った人と自然～      | 石川直樹<br>( 冒険家 )                     | 69 名 |
| 第 3 回<br>平成 15 年 1 月 16 日<br>( 木 ) | BORN IN KANSAI<br>～みんなが我が家と思えるまち～ | シーナ・ダスワニ<br>( ラジオ・テレビ<br>パーソナリティー ) | 54 名 |

### ② 異文化理解講座

「アジア理解講座」

研究機関・大学などの第一線で活躍中の講師陣を招聘し、「緊迫する南アジア情勢を知る～インドとパキスタンを中心に～」のテーマで、最新のアジア情勢をわかりやすく解説する講座を開設した。

会 場 会議室

主 催 (財)大阪国際交流センター、(財)大阪 2 世紀協会

テ ー マ 「緊迫する南アジア情勢を知る～インドとパキスタンを中心に～」

開 催 日 時間はいつでも、午後 6 時 30 分～ 8 時 30 分

- ・ 第 1 回 平成 14 年 11 月 6 日( 水 ) 「アフガニスタンのその後と南アジア」  
講師：山根 聡(大阪外国語大学助教授)
- ・ 第 2 回 平成 14 年 11 月 11 日( 月 ) 「カシミール問題と印パ関係」  
講師：濱口恒夫(大阪外国語大学教授)
- ・ 第 3 回 平成 14 年 11 月 12 日( 火 ) 「映画でつながるインドとパキスタン」  
講師：松村耕光(大阪外国語大学助教授)
- ・ 第 4 回 平成 14 年 11 月 13 日( 水 ) 「文学とメディアの現状」  
講師：山根 聡(大阪外国語大学助教授)
- ・ 第 5 回 平成 14 年 11 月 14 日( 木 ) 「南アジアにおける NGO 活動 - パキスタンの事例 - 」  
講師：子島 進(京都大学助手)

参加者数 延べ 90 名

### ③ シンポジウム「国際化時代のスポーツとまちづくり」

2002 FIFAワールド・カップ™の開催を前に、スポーツやスポーツを通じた国際交流、またそれがまちづくりにどのように取り入れられるのかを考えるシンポジウムを開催した。

開催日 平成14年5月2日(木)午後2時～5時

会場 大会議室 さくら西

参加者数 134名

主催 シンポジウム「国際化時代のスポーツとまちづくり」実行委員会  
〔構成団体〕(財)大阪国際交流センター、大阪市、(財)大阪2世紀協会

後援 (財)大阪市スポーツ振興協会

内容

基調講演 「国際交流の推進と進展におけるスポーツ交流の果たす役割」

講師：タマス・アヤン

(IOC委員・国際ウェイトリフティング連盟会長)

パネルディスカッション

<テーマ> 「国際化時代のスポーツとまちづくり」

<コーディネーター>

原田宗彦(大阪体育大学教授)

<パネリスト>

タマス・アヤン (IOC委員・国際ウェイトリフティング連盟会長)

竹内 浩 (共同通信社運動部次長・IOCメディア委員会委員)

平尾誠二 (神戸製鋼ラグビー部ゼネラルマネージャー・前ラグビー日本代表監督)

傍土銑太 (日本サッカー協会国際プロジェクトメンバー・(財)日本経済研究所調査第2部長)

渡邊 孟 (国際観光振興会善意通訳組織化団体 大阪SGGクラブ会長)

丸岡宏次 (大阪市ゆとりとみどり振興局スポーツ部長)

### ④ 国際協力ひろば

国際社会における様々な問題への市民の関心を高め、国レベルからNGOまで多種多様な国際協力への理解を深めてもらい、国際協力の促進を図るため国際協力について考えるシンポジウムを開催した。

・第1回「復興支援を考える」

開催日 平成14年6月1日(土)午後2時30分～4時45分

会場 門真市民文化会館 ルミエールホール

参加者数 250名  
 主催 読売新聞大阪本社、読売テレビ、国際協力事業団大阪国際センター、(財)大阪府国際交流財団、(財)大阪国際交流センター、(財)国際ボランティア貯金普及協会、門真市国際交流協会  
 後援 近畿郵政局、関西NGO協議会、門真市、門真市教育委員会、(財)門真市文化振興事業団

内 容

<第1部> 基調講演 <「スポーツの力」を「生きていく力」に>  
 講師：有森裕子（マラソンランナー・国連人口基金親善大使）

<第2部> パネル討論

<コーディネーター>

織田峰彦（読売新聞大阪本社編集局次長）

<パネリスト>

平田 哲（(特活)アジアボランティアセンター代表・関西NGO協議会議長）

長島義明（写真家）

・第2回 「高校生は考える」

開催日 平成14年7月21日(日)午後1時～4時30分  
 会場 国際協力事業団大阪国際センター  
 参加者数 140名 うち高校生74名(19校)  
 主催 読売新聞大阪本社、読売テレビ、国際協力事業団大阪国際センター、国際協力銀行大阪支店、(財)大阪府国際交流財団、(財)大阪国際交流センター、(財)国際ボランティア貯金普及協会  
 後援 近畿郵政局、関西NGO協議会、近畿高等学校国際教育研究協議会  
 協力 大阪府高等学校国際教育研究会  
 内容 国際協力事業団大阪国際センターの高校生国際協力実体験プログラムと連携して、ゲームなどを通じて難民について理解し、今後私たちに何ができるのかについて考えた。  
 講師：山中信幸(柳学園中学校高等学校教諭)

・第3回 「みんな地球の子どもたち」

開催日 平成15年1月11日(土)午後2時30分～4時30分  
 会場 大ホール  
 参加者数 800名

- 主 催 ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会、読売新聞大阪本社、読売テレビ、国際協力事業団大阪国際センター、国際協力銀行大阪支店、(財)大阪府国際交流財団、(財)大阪国際交流センター、(財)国際ボランティア貯金普及協会
- 後 援 内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、近畿郵政局、近畿経済産業局、大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、(財)国際協力推進協会、(財)日本国際協力センター、(財)自治体国際化協会、大阪商工会議所、(社)大阪工業会、(社)関西経済連合会、(社)関西経済同友会、連合大阪、関西NGO協議会

## 内 容

### シンポジウム

#### <コーディネーター>

北村節子(読売新聞社調査研究本部主任研究員)

#### <パネリスト>

澤 良世(国際連合児童基金(ユニセフ)駐日事務所広報官)

ジュディ・オング(歌手・女優)

チャントソン・インタヴォン(A SPDラオスの子供に絵本を送る会代表)

山ノ川実夏(三井住友海上火災保険(株)総務部社会・環境グループ副長)

## ・第4回 「世界の水と日本」

- 開 催 日 平成 15年 3月 16日(日)午後 2時～ 4時
- 会 場 グランキューブ大阪(大阪国際会議場) 10階会議室
- 参加者数 600名
- 主 催 第3回世界水フォーラム大阪委員会、読売新聞大阪本社、読売テレビ、国際協力事業団大阪国際センター、国際協力銀行大阪支店、(財)大阪府国際交流財団、(財)大阪国際交流センター、(財)国際ボランティア貯金普及協会
- 後 援 近畿郵政局、関西NGO協議会

## 内 容

### シンポジウム

#### <コーディネーター>

織田峰彦(読売新聞大阪本社編集局次長)

#### <パネリスト>

紺野美沙子(女優・国連開発計画(UNDP)親善大使、第3回世界水フォーラム運営委員)

沖 大幹(総合地球環境学研究所助教授・東京大学生産技術研究所助教授)

神田浩史( NPO法人世界水フォーラム市民ネットワーク事務局長 )

天野輝芳( 株)島津製作所環境安全推進室専門課長 )

⑤ 国際フォーラム「アジアの叢知会議」

大都市問題及び大都市の国際的な連携に焦点を当て、大都市問題の現状と課題、解決方策、また解決にあたっての国際的な連携方策、さらにはグローバリズムがアジア固有の多様な文化にどのようにかかわっていくのかなどを含めた幅広い視点から討論を行った。

開催日 平成 15年 3月 11日( 火 )・ 12日( 水 )

会場 大ホール

主催 (財)大阪国際交流センター

協力 国際協力銀行

後援 外務省、総務省、大阪府、大阪市、国際協力事業団大阪国際センター、  
(財)自治体国際化協会、連合大阪、NHK大阪放送局、日本経済新聞社

内 容

基調講演

日 時： 3月 11日( 火 )午前 10時 20分～ 11時 50分

内 容：「都市間協力 - 持続可能な都市化推進の手段として」

講師：ハンス・ファン・ヒンケル( 国連大学学長 )

「アジアの貧困と日本の協力」

講師：渡辺利夫( 拓殖大学国際開発学部教授・学部長 / ODA総合戦略会議議長代理 )

参加者数： 239名

分科会 I

日 時： 3月 11日( 火 )午後 0時 50分～ 3時 20分

内 容：「アジア太平洋地域における大都市問題」

コーディネーター：

鳴海邦碩( 大阪大学大学院工学研究科教授 )

パネリスト：

呂 斌( 北京大学環境学科主任教授 ) <中国>

グナワン・チャジョノ( インドネシア大学建築学科教授・学科長 ) <インドネシア>

杉原 薫( 大阪大学大学院経済学研究科教授 )

澤地 實( 大阪市環境事業局施設部長 / 日本廃棄物学会副会長 )

参加者数： 203名

## 分科会Ⅱ

日 時：3月11日(火)午後3時40分～6時10分

内 容：「地方分権の潮流と都市間協力」

コーディネーター：

秋月謙吾(京都大学大学院法学研究科教授)

パネリスト：

バンナソーピット・メーウィチャイ(チュラロンコン大学建築学部都市デザインプログラムディレクター)

<タイ>

ケシャブ・バルマ(世界銀行アジア都市開発局長)<インド>

江橋 崇(法政大学法学部教授 /CD I-JAPAN〔地域の国際協力推進会議〕代表

河野喜彦(国際協力銀行理事)

竹部元造(神戸市産業振興局参事(国際経済担当))

参加者数：140名

## 分科会Ⅲ

日 時：3月12日(水)午前10時～午後0時30分

内 容：「多様な文化を尊重する都市間協力の仕組み」

コーディネーター：

奥野卓司(関西学院大学大学院社会学研究科教授・社会学部教授)

パネリスト：

イ・ムンウン(李文雄)(ソウル大学校社会科学大学人類学科教授)<韓国>

呉 寄 南(上海国際問題研究所日本研究室長)<中国>

杉田繁治(国立民族学博物館教授・副館長)

奈良原志磨子(グラミンソフトウェア社社会開発におけるICT活用のためのコア・チーム

メンバー /JICAバングラデシュ事務所 NGO JICAジャパンデスクコーディネーター)

ター)

森野美徳(社)日本経済研究センター主任研究員)

参加者数：140名

## 全体総括

日 時：3月12日(水)午後1時30分～4時30分

コーディネーター：

安藤仁介(座長)

鳴海邦碩(分科会Ⅰコーディネーター)

秋月謙吾(分科会Ⅱコーディネーター)

奥野卓司(分科会Ⅲコーディネーター)

参加者数：121名



⑥ ノーベル物理学賞受賞者による市民公開講座

「サブアトム宇宙での驚きとその魅力」

第16回素粒子・原子核国際会議(PANIC)が当センターで開催されるにあたって、1999年ノーベル物理学賞を受賞したト・フーフト博士が来日。広く市民に物理学に興味と関心を持ってもらうため市民公開講座を開催した。

開催日 平成14年10月2日(水)午後4時30分～午後6時30分

会場 大ホール

参加者数 170名

主催 (財)大阪国際交流センター、素粒子・原子核国際会議組織委員会、大阪大学核物理研究センター

後援 大阪市、大阪市教育委員会、日本物理学会

内容 「サブアトム宇宙での驚きとその魅力」

講師：ジェラルド・ト・フーフト(ユトレヒト大学教授)

### 3. 国際協力事業

#### (1) 国際協力の理解促進事業

##### ① 開発教育・国際理解教育教材の貸出・販売

開発教育・国際理解教育に関する教材が不足していることから、以下の教材を制作し、学校教育や社会教育関係者を中心に無料で貸出しを行った。

教材一覧

VHS「開発教育実践のヒント 世界をもっと知るために」(平成4年9月)

VHS「ベトナム メコン川のほとりで

タンビン村のお母さん 女性の役割」(平成4年3月)

VHS「ベトナム メコン川のほとりで ひとつの庭 タンビン村」(平成4年3月)

CD-ROM「熱帯雨林って何だろう? ~インドネシア~」(平成9年10月)

##### ② ワン・ワールド・フェスティバル

2世紀を迎えて、これまでの日本の国際協力活動を振り返り、また、これからの国際協力を求められるNGOや政府機関、国際機関、国連機関、地方自治体、教育機関、企業等の連携など、今後の国際協力のあり方を模索するとともに、市民参加を促進するための意識啓発を行うなど、大阪を中心とした関西一円で国際協力に関わっている団体が協力して、世界の人々と共に生きるために一人ひとりができることを考えようとするイベントを開催した。

開催日 平成15年1月11日(土)・12日(日)

会場 大阪国際交流センター

主催 ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会

(財)大阪国際交流センター、I S S、(社)アジア協会アジア友の会、アジアボランティアセンター、(社)アムネスティ・インターナショナル日本関西連絡会、(財)オイスカ関西総支部、(財)大阪府国際交流財団、(財)大阪YMCA、(財)海外技術者研修協会関西研修センター、国際協力銀行、国際協力事業団大阪国際センター、国際文化交流協会、(特活)国際平和基金、SATHI、適正技術支援プロジェクト、帝塚山学院大学国際理解研究所、日本語で話そう会、(財)PHD協会、(財)八尾市国際交流センター、レディスソサエティ

参加者 約10,000人

内容

活動紹介展

・NGO活動紹介展

・政府機関活動紹介展

- ・国連機関活動紹介展
- ・企業の国際協力・社会貢献展
- ・国際協力に関する人材育成機関紹介

#### 体 験

- ・民族衣装の着付け、文字体験、世界の主食とお菓子、アジアの遊び体験、コイン大作戦
- ・在住外国人による民族音楽・舞踏のステージ
- ・「水」をテーマにした環境体験プログラム
- ・世界の手話講座
- ・民族料理模擬店

#### ワークショップ

- ・「国際理解教育・開発教育」の取り組みを紹介するワークショップ

#### トーク

- ・行政、市民、NGOと語る地域の国際化

#### シンポジウム

- ・「みんな地球の子どもたち」

#### パネルディスカッション

- ・「パレスチナとイスラエルは共存できるか？」
- ・「ここが変やで、お互いさま！」

#### アトラクション

- ・クイズラリー
- ・会場内フローチャート
- ・FM CO・CO・LO at One World Festival

#### 情 報

- ・NGO相談員による情報&相談コーナー
- ・展示「みんな地球の子どもたち展」

### ③ 「世界難民の日」関連事業

6月20日の「世界難民の日(World Refugees Day)」を記念し、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)と連携して、難民への理解を深めるため、下記の事業を行った。

#### ア. 「世界難民の日」写真展

期 間 平成14年6月17日(月)～26日(水) 10日間  
 午前10時～午後6時 17日のみ午後1時～午後6時

会 場 ギャラリー

|       |  |
|-------|--|
| 主 催   | (財)大阪国際交流センター  |
| 共 催   | UNHCR日本・韓国地域事務所  |
| 後 援   | 外務省、大阪市、(財)日本国際連合協会、日本国際連合協会関西本部   |
| 来 場 者 | 数延べ 729名   |
| 内 容   | 写真パネル・ポスター<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・アフガン難民 大 8点(うち 3点 2002年 4月撮影)・小 11点</li> <li>・難民の女性と子どもたち パネル 6点・ポスター 8点</li> <li>・コソボ難民・帰還民 10点</li> <li>・ルワンダ・旧ユーゴ・東ティモール・アフリカ 各 3点</li> <li>・世界難民の日 ポスター 7点</li> </ul> <p style="text-align: center;">上記のほか、「UNHCRと難民」(文字説明)、難民地図(図版説明)などのパネル・ポスターも展示</p> |

#### イ．緒方貞子氏前国連難民高等弁務官講演録の作成・配布

過去 2回(1996年と1998年)、当時の国連難民高等弁務官であった緒方貞子氏を講師に講演会を開催した。難民を生み出す現在の世界情勢の中で、改めて平和というものを考え、今我々に何が出来るかを考えてもらう機会を提供するため、1998年の講演「難民と平和」の内容に現在の難民に関する資料を加え、小冊子を作成、広く市民に配布した。

#### ④ 国際理解教育のための絵本作成

(財)大阪国際交流センターでは、15周年記念事業として、NGO等と連携し、子どもや保護者、さらには教育関係者を対象に国際理解の教材となる絵本を作成するため「国際理解教育のための絵本編集委員会」を開催し、絵本の内容等について検討、議論した。アジア地域、今回はバングラデシュを取り上げ、日本語とベンガル語併記の絵本を作成した。

< 絵 本 >

名 称 「にむの木のある村」

作 者 小林 豊

< 絵本編集委員会 >

開催日 第 1 回 平成 14年 7月 19日(金)

- (1) 編集委員会メンバー紹介
- (2) 国際理解教育のための絵本作成趣旨説明
- (3) 国際理解教育のための絵本について

#### ① 内容

## ②絵本作家

## (4) その他

## 第2回 平成14年11月15日(金)

- (1) 第1回編集委員会まとめ
- (2) 絵本作家紹介
- (3) 国際理解教育のための絵本内容検討
- (4) 国際理解教育のための絵本作成日程について
- (5) その他

## 第3回 平成14年12月25日(水)

- (1) バングラデシュ取材報告
- (2) 国際理解教育のための絵本作成途中経過報告・内容確認
- (3) バングラデシュ紹介資料について
- (4) その他

## 第4回 平成15年2月7日(金)

- (1) 国際理解教育のための絵本原稿紹介(絵・文)
- (2) 絵本表現等検討
- (3) その他

## 第5回 平成15年3月27日(木)

- (1) 国際理解教育のための絵本最終原稿紹介
- (2) 絵本活用方法検討
- (3) その他

## (2) 市民レベルの国際協力事業

## ① アジア・フィールドスタディー

国際協力・貢献の観点から、モンゴルでの日本語の普及促進に寄与するため、図書の寄贈を行うこととし、広く一般市民に呼びかけ収集した図書を、ボランティアの協力を得て、整理・送付を行うとともに、ミッションを派遣し、現地に開設した日本語図書室で図書整理を行ったり、現地での日本語スピーチコンテストに参加し、審査を行うなど交流・協力を図った。

## ア．図書の収集

図書収集時期 平成14年4月20日(土)～5月31日(金)

収集図書 辞書、物語、図鑑・百科辞典、写真集等日本の文化を紹介するもの、漫画本、絵本、モンゴルを紹介したもの、雑誌等

寄贈者数 27名

寄贈図書数 690冊

送付図書数

| 図書種類   | 冊数  | 備考      |
|--------|-----|---------|
| 辞書     | 32  | ラベル記載   |
| 百科辞典   | 77  | ラベル記載   |
| 図鑑     | 47  | ラベル記載   |
| 写真集    | 7   | ラベル記載   |
| 文化紹介   | 37  | ラベル記載   |
| 物語     | 213 | ラベル記載   |
| モンゴル紹介 | 2   | ラベル記載   |
| 絵本     | 224 | ラベル記載なし |
| マンガ    | 32  | ラベル記載なし |
| 雑誌     | 19  | ラベル記載なし |
| 合計     | 690 |         |

#### 整理作業

時期 平成14年4月20日(土)~6月9日(日)

方法 ボランティアの協力により、寄贈者の整理、図書のふきとり、分類、図書登録、ラベル貼り、梱包作業を実施

協力ボランティアの状況(フィールドスタディー参加者を含む)  
全体で延べ43名

#### 送付場所

名称 モンゴル文化基金(MONGOLIAN CULTURAL FUND)

住所 Central Cultural Palace, #511 Ulaanbaatar 210620, Mongolia

#### 送付方法

- ・トラック輸送(大阪国際交流センターから大阪港倉庫)
- ・大阪港倉庫にて輸出税関手続、コンテナ積み込み
- ・コンテナによる船便(大阪港から中国天津新港)
- ・中国天津から鉄道貨物
- ・ウランバートル貨物駅でモンゴル文化基金引き取り

#### 送付スケジュール

6月11日(火) 図書送付(センターから大阪港) 125箱

6月18日(火) 大阪港

7月10日頃、ウランバートルで受入れ団体であるモンゴル文化基金が引き取り、  
税関他の手続の後、フィールドスタディーまで保管

## イ．アジア・フィールドスタディ 2002

- 期 間 平成 14年 8月 20日(火)～ 8月 27日(火) 8日間  
 場 所 モンゴル国ウランバートル市とその近郊  
 参加者 22名  
 主 催 (財)大阪国際交流センター  
 協 力 モンゴル文化基金、NPO法人モンゴルパートナーシップ研究所(MoPI)  
 後 援 外務省、モンゴル国大使館、大阪市  
 内 容 1999年から3年にわたりモンゴル国の遊牧民の異文化体験と、日本語図書の送付を通じて国際協力を図ることを目的として実施してきたが、今回は国際協力活動を中心に、より実践的なプログラムを実施するため、モンゴルを対象に活動するNPOであるモンゴルパートナーシップ研究所(MoPI)と連携し、健康診断の補助と食生活調査をプログラムに取り入れた。また第1回より実施してきた、日本語図書室での図書整理については、図書室のより一層の充実を図るため、今回も行った。
- さらに、現地で開催した日本語スピーチコンテストに参加し、審査を行うなど、国際理解の促進を図るとともに、国際協力・国際交流を図った。
- 研 修 この事業をより有意義にするため、オリエンテーションや事前のモンゴル語の語学研修などを実施し、終了後、報告会を開催した。
- オリエンテーション・図書整理 6月 9日(日)  
 事前研修 モンゴル語講座 6月 23日(日)、30日(日)、半日2回  
 健康診断・食生活調査にかかる研修 7月 13日(土)  
 報告会 11月 2日(土) 午後 3時～ 5時

## ウ．アジア・フィールドスタディー日本語スピーチコンテスト

### i) 日本語スピーチコンテスト

モンゴル国内における日本語学習への関心、日本に対する関心を深めていくため、日頃の学習成果を披露する場として日本語スピーチコンテストを実施した。

- 実施時期 書類選考 平成 14年 5月～ 6月  
 スピーチコンテスト 平成 14年 8月 26日(月)  
 場 所 日本語図書室(ウランバートル)  
 主 催 (財)大阪国際交流センター、モンゴル文化基金、モンゴル日本語教師会  
 後 援 外務省、大阪市  
 対 象 者 日本語学習者 ①大学生以上の部 ②高校生の部  
 内 容 各部門毎にモンゴル文化基金、モンゴル日本語教師会が書類選考を実施。通過者(①4名、②5名)に対し、スピーチコンテスト(1人5分以

内)を行い、各1位の入選者に対し、賞品を授与した。また、アジア・フィールドスタディ2002の参加者もコンテストの聴衆や審査員として参加した。

賞品 最優秀賞：日本での短期ホームステイ(1か月)と日本語学習  
 優秀賞：日本語モンゴル語辞典  
 参加賞：日本語漢和辞典  
 (①・②両部門共通)

#### ii) 日本語スピーチコンテスト最優秀賞受賞者受入

「日本語スピーチコンテスト」の各部門最優秀賞受賞者2名を日本に招聘し、日本語学校における日本語学習とセンター登録ボランティアの協力によるホームステイを実施した。

受入期間 平成15年1月18日(土)~2月16日(日)  
 Y. ガントルガー(モンゴル文化教育大学学生)2歳  
 C. リンチン(第54学校学生)18歳

内容 ①関西国際学友会日本語学校での日本語学習  
 ②日本の家庭にホームステイし、日本の文化習慣の体験をし、人とのふれあいを通して生きた国際交流を展開し、日本への理解を深めてもらった。

### (3) 研修事業

#### ① JICA長期集団研修員の受け入れ

国際協力事業団(JICA)が開発途上地域から技術研修員を受け入れ、集団による長期研修を実施しているが、そのうち行政にかかわるコースを受託した。

##### ア. 都市上水道維持管理コース

研修期間 平成14年6月10日(月)~平成14年8月9日(金)  
 研修内容 上水道施設整備ならびに維持管理手法、上水処理技術等に関する講義  
 研修員 7名  
 参加国 パーレーン、ブルガリア、中国、コロンビア、ヨルダン、マラウイ、タイ

##### イ. 都市緑化行政コース

研修期間 平成14年9月2日(月)~平成14年11月6日(水)  
 研修内容 都市緑化、緑の保全、都市公園、自然公園、レクリエーション等に関する講義  
 研修員 8名  
 参加国 中国、インドネシア、ネパール、ペルー、サウジアラビア、タンザニア、ベトナム、ブルガリ



ウ．生鮮食料品流通(水産物)コース

|      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 研修期間 | 平成 14年 9月 9日(月)~平成 14年 10月 30日(水) |
| 研修内容 | 卸売市場を中心とした生鮮食料品の流通組織に関する講義        |
| 研修員  | 7名                                |
| 参加国  | アルゼンチン、中国、ホンデュラス、ケニア、スリランカ、ベトナム   |

② AOTS 集団研修員の受け入れ

(財)海外技術者研修協会(AOTS)が研修員を受け入れ、集団研修を実施しているが、そのうち中国・上海市の中堅幹部を対象とした、「中国国際経営管理研修(CHM)コース」を受託した。

|      |   |
|------|---|
| 研修期間 | 平成 14年 11月 13日(水)~ 26日(火)                                 |
| 研修内容 | 合理的企業経営・工場経営に必要な近代的経営管理の概念および各種管理技法に関する講義および日本企業の経営活動事例見学 |
| 研修員  | 20名   |

③ 英国グラスゴー高校生訪問団の受け入れ

英国スコットランド第二の都市グラスゴーにあるロースホール・アカデミーの17歳の生徒10名が大阪を訪問。さまざまな機会を通じて現代の日本を知るとともに、大阪に暮らす同じ高校生と交流のひとつときを過ごし、大阪とグラスゴー、日本とスコットランド並びに英国との友好を深めた。

<プログラム概要>

|      |  |
|------|--|
| 名称   | 「日本体験」(英語名: JAPAN EXPERIENCE)                  |
| 実施期間 | 平成 14年 10月 11日(金)~ 21日(月) [1日間]                |
| 主催   | (財)大阪国際交流センター                                  |
| 共催   | ブリティッシュ・カウンシル東京                                |
| 資金提供 | 英国笹川財団(英語名: Great Britain Sasakawa Foundation) |
| 団の構成 | グラスゴー(英国スコットランド)のロースホール・アカデミーの生徒(17歳)10名と教師2名  |

## 4. 国際交流促進事業

### (1) アジアとの交流事業

#### ① 大阪・アジアスカラシップ制度

2世紀の日本とアジアとの交流の架け橋となる有為な人材を育成するため、日本とアジアの国際交流・国際協力やアジア研究を志す35歳未満の若者に奨学金を支給した。

助成内容 スカラに対し、1名あたり派遣期間は12か月以内、旅費滞在費・研修・研究費等について300万円を限度として助成。

派遣人員 3名

派遣先 フィリピン、モンゴル、マレーシア

#### ② 大阪フェローシップ(特別研究奨学金)制度

人作りを中心とした国際協力の推進とともに、大阪の科学・技術・産業の推奨を図るため、アジアをはじめとする世界の若手研究者等を大阪市関係の研究機関に受け入れ、共同研究等の活動を助成した。

受入期間 平成14年9月2日(月)~平成15年9月1日(日)(予定)

受入者 Praphan P insirodm(プラパン ピンシロドム【タイ】)

研究テーマ 酵素法による機能性油脂の製造

受入機関 大阪市立工業研究所

#### ③ 21世紀ジャーナリストフォーラム2002

アジア・太平洋地域をはじめとする世界のジャーナリストの相互交流と関西の国際的な情報発信機能の強化をめざしてフォーラムを開催した。

開催日 平成14年11月14日(木)午後1時~5時15分

会場 大会議室

参加者数 約150名

主催 (財)大阪国際交流センター、関西プレスクラブ、関西国際広報センター

後援 外務省、大阪府、大阪市、関西広域連携協議会

内容

テーマ 「関西・変革の視点を探る ~東アジアの都市戦略は今~」

基調講演 寺島実郎(財)日本総合研究所理事長)

パネルディスカッション

<コーディネーター>

辛坊治郎(読売テレビ放送報道局解説委員)

<パネリスト>

羅 和慶(上海市対外経済貿易代表事務所(日本大阪)主席代表/中国)

崔 鳳振(釜山日報編集局局長席部長 / 韓国)

千野境子(産経新聞大阪本社大阪特派員兼論説委員)

木村 収(阪南大学経済学部教授)

④ 第13回アジア国際ネットワークセミナー

大阪を中心とする民間国際交流団体や自治体の中堅スタッフを対象に、アジア各国の公的機関や地域社会において福祉向上に努力している人たちとの交流を通じて相互理解、協力、連帯の絆を深め、将来におけるネットワークづくりをめざしたセミナーを開催。

テーマ 「グローバル化時代におけるアジアのネットワーク」

①今日のグローバル化におけるNGOの役割 - 文化的多様性と人間の価値を求めて

②アジアの水問題 - 第3回世界水フォーラムに向けて

期 間 平成14年11月4日(月)～11月11日(月)

開催地 スリランカ モラトワ

参加者 12カ国・44名

日本(15名)、スリランカ(12名)、バングラデシュ(1名)、インド(4名)、マレーシア(1名)、パキスタン(1名)、韓国(1名)、カンボジア(3名)、インドネシア(1名)、ネパール(1名)、フィリピン(3名)、ベトナム(1名)

主 催 アジア国際ネットワークセミナー実行委員会

(財)大阪国際交流センター、(社)アジア協会アジア友の会、(財)大阪府国際交流財団、(財)大阪2世紀協会、松下電器産業労働組合

⑤ アジアフェス2002

アジアの国々に対する理解を深め、大阪とアジア諸国との相互理解や友好親善を推進するため、舞踊・音楽公演、映画祭などのプログラムを展開、大阪と縁の深いアジア以外の地域にも幅を広げ、新しい芸術・文化も積極的に紹介した。

主 催 (財)大阪国際交流センター、(財)大阪2世紀協会

後 援 大阪府、大阪市、国際交流基金アジアセンター、(財)大阪府国際交流財団

助 成 (財)大同生命国際文化基金

ア．公演事業

a) Asian Music Typhoon

日本・韓国・中国にとって記念すべき年である2002年に、日本に復帰して「30周年」の沖縄をくわえ、東アジアの異なる形態のアーティストがコラボレートした。日本の伝統音楽を取り入れながらも、アジアの息吹を感じさせる独創的な音楽を創

り出す「上々颱風(シャンシャン台風)」が総合プロデュース。ホットなステージを展開した。

開催日 平成14年9月16日(月・祝)午後6時～8時  
 会場 大ホール  
 共催 (社)アジア協会アジア友の会  
 参加者数 約600名  
 出演者 関栄治(ミンヨンチ)& 優姫(ウヒ)/韓国  
 姜小青(ジャンシャオチン)with馬平(マーピン)/中国  
 大島保克(オオシマヤスカツ)/沖縄  
 上々颱風(シャンシャン台風)/日本

b) プリンセス・クリスティーナ・コンクール優秀賞獲得者コンサート大阪演奏会

オランダのベアトリクス女王の妹で、熱心な音楽愛好家であるクリスティーナ王女の名にちなんだ「プリンセス・クリスティーナ・コンクール」の過去の受賞者のなかから選抜された若手音楽家たちが来日し、日本国内、特にオランダと縁の深い都市で演奏会を開く事業の大阪公演。ピアノ、フルート、オーボエ、バイオリンの独奏やアンサンブルにより、バッハから現代曲まで、質の高い演奏を行った。

開催日 平成14年10月25日(金)午後7時～8時30分  
 会場 小ホール  
 参加者数 約120名

c) ヨウッター・ポエー ～ミャンマーの糸あやつり人形芝居～

敬虔な仏教国「ミャンマー」にふさわしく、仏陀の前世の功德を物語る「ジャーダカ」からの演目。衣装の刺繍の緻密さが際立つ人形は、ミャンマーの伝統工芸美術の結晶。アジアの他の地域に類を見ない、華麗な歌と巧みな糸さばきとともに、ミャンマーの人々の心に触れる絶好の機会となった。

開催日 平成14年11月7日(木)午後7時～8時30分  
 会場 大ホール  
 主催 (財)大阪国際交流センター、(財)大阪2世紀協会、(財)現代人形劇センター  
 後援 外務省、文化庁、ミャンマー連邦大使館、(社)日本ミャンマー友好協会、日本ミャンマー協会、日本ウニマ(国際人形劇連盟日本センター)  
 助成 国際交流基金  
 企画制作 (財)現代人形劇センター  
 参加者数 約120名

## イ．映像事業

### アジア映画祭 - 中東映画特集 -

ここ数年来、大ヒット作を生むなどアジア発の映画は全世界の注目を集めており、最近では西アジアや中東地域の作品にも多くの秀作が輩出している。これら中東地域の話作を集めて開催した。

開催日 平成 14年 11月 17日(日)～ 11月 21日(木)

会場 小ホール

参加者数 延べ 136名

#### 内 容

11月 17日(日)

午後 1時～ 「ボーダース」 (イスラエル・1999年)

午後 2時 15分～ 「西バイルート」 (レバノン・1998年)

午後 4時 30分～ 「ヤナの友達」 (イスラエル・1999年)

11月 18日(月)

午後 7時～ 「魂のそよかぜ」 (シリア・1997年)

11月 19日(火)

午後 7時～ 「棺桶の中で宙返り」 (トルコ・1996年)

11月 20日(水)

午後 7時～ 「第三のページ」 (トルコ・1999年)

11月 21日(木)

午後 7時～ 「カドッシュ」 (イスラエル・1999年)

## ウ．その他事業

### 開高健記念アジア作家講演会

国際交流基金アジアセンターでは、1990年より「アジア作家講演会シリーズ」として、毎年アジアより文学関係者を日本に招聘し、日本では紹介される機会の少ないアジアの文学を多くの人々に紹介している。今年度は(財)大阪国際交流センターとの共催で、パキスタンでウルドゥー語の伝統的な詩ガザルおよびナスリー・ナズム(散文詩)の創作を行う女流詩人キシワル・ナヒード氏の講演会を開催した。

開催日 平成 14年 11月 27日(水)午後 6時 30分～ 8時 30分

会場 小ホール

共催 国際交流基金アジアセンター

参加者数 約 80名

## (2) 外国人等との交流事業

### ① 在住外国人ふれあい事業

#### ア．外国人ふれあいサロン

外国人を対象に、登録ボランティアの協力を得て、実生活に即した会話を中心とする日本語指導を通じた相互理解と交流促進・情報交換の場を提供した。

開催日 毎週土曜日(午後2時～3時30分)  
会場 会議室  
参加者数 外国人延べ908名、ボランティア延べ1,000名

#### イ．第4回いんた～び～ぷるクイズラリー

大阪在住の留学生をはじめとする外国人と日本人が一堂に会し、グループを組みクイズやゲームを織り交ぜながら、「ともに考え」「ともに話し合い」「ともに歩く」という共同作業を通して、参加者同士がふれあい親睦を深める楽しい交流のつどいを開催した。

開催日 平成14年10月27日(日)午前10時～午後4時  
場所 大阪中之島公園及び公園周辺  
主催 いんた～び～ぷるクイズラリー実行委員会

(財)大阪国際交流センター、学校法人エール学園、大阪SGGクラブ、  
国際文化交流協会、SACEMU、ボーイスカウト大阪第16団、  
日本国際青年クラブ関西

参加者数 18か国の外国人207人と日本人205人の計412人  
内容 外国人と日本人が各々4人ずつ8人でチームを組み、遊歩道に設けられたチェックポイントでのクイズをグループで相談しながら、1日一緒に行動し、相互の親睦を図った。

#### ウ．アイハウス夏祭り“The賑”

アイハウス登録ボランティアの参加のもと、在住外国人を対象に日本の伝統文化を紹介し、体験してもらうことによって日本文化への理解と日本人参加者との交流の場を提供した。

開催日 平成14年7月7日(日)午後2時～5時  
会場 アトリウム 他  
内容 金魚すくい、屋台、フリーマーケット、ゆかた着付けコーナーなど  
参加者数 約1,200名

## ② 第12回大阪留学生音楽祭

大阪で学ぶ留学生が、各国の音楽や民族舞踊などを通じて、市民との交流および学生相互のネットワークづくりを図った。

|      |                                      |            |          |
|------|--------------------------------------|------------|----------|
| 開催日  | 平成14年12月8日(日)午後2時～7時                 |            |          |
| 会場   | 大ホール、大会議室                            |            |          |
| 内容   | 第1部                                  | 午後2時～4時30分 | 留学生音楽祭   |
|      | 第2部                                  | 午後5時～7時    | 留学生交歓の集い |
| 参加者数 | 第1部                                  | 約900名      |          |
|      | 第2部                                  | 約300名      |          |
| 主催   | (財)大阪国際交流センター、(財)大阪府国際交流財団、(財)民主音楽協会 |            |          |

## ③ 外国人生活日本語コース運営事業に対する助成

年々増加する在阪外国人が快適に安心して生活できるよう、日本語会話能力の習得と日本語の理解力を高めるため、関西国際学友会日本語学校に開設された生活日本語コースに対し、助成を行った。

## ④ 青少年海外研修～2002高校生文化交流使節～

高校生を文化交流使節としてオーストラリアへ派遣し、日本文化の紹介等を通して相互理解と交流を深めた。

|       |                               |  |  |
|-------|-------------------------------|--|--|
| 開催日   | 平成14年7月20日(土・祝)～8月10日(土) 22日間 |  |  |
| 派遣先   | オーストラリア メルボルン市郊外 バックリーパーク高校   |  |  |
| 派遣人員  | 高校生13名、大阪市立の高校教諭2名が随伴         |  |  |
| プログラム |                               |  |  |

- ・バックリーパーク高校における学校生活の体験
- ・ホームステイ
- ・高校をはじめとする教育機関における英語による日本文化紹介・交流
- ・アボリジニ等オーストラリアの歴史・文化の学習
- ・環境学習を通じてのボランティア体験

|    |                          |  |  |
|----|--------------------------|--|--|
| 主催 | (財)大阪国際交流センター、バックリーパーク高校 |  |  |
| 協力 | オーストラリア・ヴィクトリア州教育省       |  |  |

## ⑤ 大阪国際学校連携事業

平成13年9月に港区弁天に開校した大阪国際学校と連携し、下記の事業を開催した。

## ア．大阪国際学校フード&amp;エンターテイメント フェスティバル

地域との交流事業として、地元高校生による吹奏楽演奏、民族音楽演奏、ストーリー

トパフォーマンス、外国人アマチュアバンドによる演奏会を開催。また大阪国際学校生徒による演奏、教員・生徒の出身国の料理販売も行った。

日 時 平成 14年 9月 28日(土)午前 12時～午後 4時  
場 所 オーク 200 アトリウム(港区弁天 1-2-2)  
主 催 (財)大阪国際交流センター、大阪国際学校  
参加者数 約 1,500人

#### イ．アイハウスクッキングスクール

身近な外国の家庭料理を紹介するクッキングスクールを開催。2002年は「日韓国民交流年」にあたることから、韓国の家庭料理を取り上げた。

《第 1 回》 日 時 平成 14年 11月 30日(土)午前 10時 30分～午後 2時  
場 所 大阪国際学校 調理室  
主 催 (財)大阪国際交流センター、大阪国際学校  
内 容 韓国の家庭料理  
講 師 李映林  
参加者数 28人

《第 2 回》 日 時 平成 14年 12月 14日(土)午前 10時 30分～午後 2時  
場 所 大阪国際学校 調理室  
主 催 (財)大阪国際交流センター、大阪国際学校  
内 容 李映林のオリジナルクリスマスメニュー  
講 師 李映林  
参加者数 31人

### (3) ボランティア育成事業

#### ボランティアバンクの運営

市民レベルの自発的な国際交流活動の活性化を図るとともに、大阪を訪れる外国人の日本理解を促進するため、ボランティアを公募し、国際交流の担い手となる人材を登録し、ニーズに応じて活動するアイハウス・ボランティアバンクを運営した。

- ・登録者総数 539人(平成 15年 3月 31日現在)
- ・活動内容 ホームステイによる家庭への外国人の受け入れ、国際競技大会などのレセプションやインフォメーションブース、インフォメーション・プラザでの通訳、市内視察のガイド、リーフレット案内文の翻訳、日本語指導、国際競技大会会場等における日本文化の紹介等の技術・技能提供、センター主催事業での受付や図書・ビデオ整理、センター発行物発送業務等の日常業務協力など



#### (4) 国際交流促進事業助成

市民レベルの国際交流を推進するため、民間の国際交流団体の行う国際交流事業に対して助成した。

助成額 事業10万円を限度とし、事業費の2分の1以内  
助成件数 6件

#### (5) 大阪市姉妹都市交流協議会委託事業

姉妹都市間の市民レベルでの交流の輪を広げるため、当財団の姉妹都市交流事業のうち、次の事業を委託した。

- ・ 姉妹都市に関する最新情報収集・提供
- ・ 姉妹都市紹介PRリーフレットの作成
- ・ 海外へのPR事業の実施等

#### (6) 国際交流支援事業

地域レベルの国際化を推進するため、各区の国際交流事業を支援、今年度は以下の事業を共催で行った。

##### 実施事業

事業名 「地域国際交流 食文化のつどい」

開催日 平成14年11月2日(土)～9日(土)・12月7日(土)【全4回】

主催 (財)大阪国際交流センター、(財)福島区コミュニティ協会、福島区役所

場所 中央卸売市場料理教室、福島区民センターホール

内容 i) 料理講習会

福島区在住の外国人の方々を講師に迎え、それぞれの国のお菓子料理の講習会を開催した。

11月2日(土)フランス菓子料理 講師：浦上アニエス

11月3日(日)アメリカ菓子料理 講師：前川スーザン

11月9日(土)韓国菓子料理 講師：李映林

参加者数 計78名

ii) もちつきDE国際交流

料理講習会に参加された皆さんとその他の区民の皆さんが参加して、日本の伝統食文化のもちつきを行うことで外国人講師の方々と交流を図った。

日時 12月7日(土)午前10時～午後1時

場所 福島区民センターホール

講師 前川スーザン、晏洪筠(中国)、ジリアン・マキュー(イギリス)

参加者数 70名

## (7) その他交流促進事業

### ① 『実践国際交流』、『入門国際交流』の頒布

平成 4年に作成した国際交流の手引書である『入門国際交流』、および平成 9年に作成したより実践的な内容の『実践国際交流』についてともに広く頒布を行った。

### ② 外務省長期青年招聘事業

外務省が平成 4年度から日本とアジア地域の(旧)社会主義諸国間の長期的相互交流の定着化を図るため実施している「長期青年招聘事業」の受入機関として中国からの研修生を受け入れた。

受入期間 平成 14年 10月 15日(火)~平成 15年 3月 7日(金)

受入者 晏洪筠(中国)

研修内容 i) インフォメーションカウンターでの情報提供における通訳  
ii) 中国語翻訳文書の作成  
iii) センター主催事業や国際交流支援事業での語学協力

### ③ 日・EUフレンドシップウィーク 2002記念

「日本 - EU文化交流シンポジウム」 この小さな星で共存していくために

グローバル化が進展する中、最近の世界情勢は異なる文明間の対話や相互理解がどれほど困難か、また逆にその必要性も示している。2世紀の世界における文化交流の意義と役割について討論した。

日 時 平成 14年 5月 10日(金)午後 1時 30分 ~ 5時

会 場 大会議室

主 催 日本 - EU文化交流シンポジウム実行委員会

[ 構成団体 ]

(助)大阪国際交流センター、ブリティッシュ・カウンシル、関西カタルーニャセンター、大阪日仏センター=アリアンス・フランセーズ、日本・スペイン文化経済交流センターエクステンション、ベルギーフランドル交流センター、関西ドイツ文化センター、京都イタリア文化会館

助 成 駐日欧州委員会代表部、EU・ジャパンフェスト日本委員会

後 援 外務省、大阪府、大阪市、国際交流基金、読売新聞大阪本社

参加者 約 150名

内 容

[ 午後 1時 30分 ~ 3時 30分 ]

挨拶 エティエンヌ・ロイター(駐日欧州委員会代表部公使参事官)

磯村隆文(大阪市長)

セッション1 プレゼンテーション(各20分)

[プレゼンテーター]

山崎正和(劇作家・東亜大学学長)

ドミニク・ウォルトン(国立科学研究センター・コミュニケーション部調査部長：  
フランス)

ロッド・プライド(ブリティッシュ・カウンシル教育運営部門世界統括ディレクター、上  
席理事：英国)

クリストフ・ヴェール(ゲーテ・インスティトゥート本部(ミュンヘン)企画調整部  
長：ドイツ)

[午後3時40分～5時]

セッション2 シンポジウム

[コーディネーター]

柏倉康夫(放送大学教授)

[パネリスト]

山崎正和(劇作家・東亜大学学長)

ドミニク・ウォルトン(国立科学研究センター・コミュニケーション部調査部長：  
フランス)

ロッド・プライド(ブリティッシュ・カウンシル教育運営部門世界統括ディレクター、上  
席理事：英国)

クリストフ・ヴェール(ゲーテ・インスティトゥート本部(ミュンヘン)企画調整部  
長：ドイツ)

④ 日韓文化交流事業・韓国国立劇場大阪公演 「THE KING URU」

日韓交流年及び2002FIFAワールドカップ日韓共同開催を記念し、韓国を代表する韓国国立劇場による総合演劇を実施。韓国とその文化について関心と理解を深める機会を提供した。

日時 平成14年6月21日(金)、22日(土)両日とも午後7時～9時

会場 大ホール

主催 韓国国立劇場、大阪市

共催 日韓交流文化事業支援委員会

[構成団体]

(財)大阪国際交流センター、在大阪大韓民国総領事館、大阪府、大阪市、2002年FIFAワールドカップ大阪市開催推進委員会、日本文化伝統産業近代化促進協議会

後援 外務省、文化庁、大阪府、韓国文化観光部、韓国文化院、韓国国際交流財団

参加者 延べ約 1,600名

⑤ 第 43回外国人による日本語弁論大会

1960年より毎年開催されている『外国人による日本語弁論大会』を、大阪国際交流センター開設 15周年を記念して、故高円宮憲仁親王殿下のご臨席のもと、第 43回大会を開催した。

日 時 平成 14年 7月 6日(土)午後 1時 ~ 5時 20分  
 場 所 大ホール  
 主 催 (財)大阪国際交流センター、(財)国際教育振興会、国際交流基金  
 後 援 外務省、文化庁、NHK、(社)日本語教育学会、ジャパン・タイムズ、大阪市、  
 大阪市教育委員会  
 内 容 母語が日本語でない 15歳以上の人(居住地に制限なし)を対象に、事前の書類選考で選ばれた 12名が、日本語で意見を発表(1人 7分以内)  
 入賞者 外務大臣賞 レイモンド タン リーフン/マレーシア  
 『国際交流と書いてエンターテインメントと読む』  
 文部科学大臣賞 チン シャオシェン(陳 曉嫻)/中国  
 『日本の高齢化社会から学ぶもの』  
 国際教育振興会賞 ラジェンドラ マヨラン/スリランカ  
 『日本の皆さんへお願い』  
 国際交流基金理事長賞・会場審査員賞  
 リュウ ショウ(劉 瀟)/中国  
 『桜との約束』  
 大阪国際交流センター賞・若竹賞  
 クニオ スエナガ/ミクロネシア  
 『将来の夢』

⑥ 日本・スリランカ国交樹立 50周年記念 「スリランカ民族舞踊」大阪公演

スリランカと日本の国交樹立 50周年を記念し、スリランカを代表する舞踊団による民族舞踊公演を実施。スリランカとその文化について関心と理解を深める機会を提供した。

日 時 平成 14年 10月 10日(木)午後 6時 30分 ~ 8時 30分  
 会 場 大ホール  
 主 催 「スリランカ民族舞踊」大阪公演実行委員会  
 共 催 (財)大阪国際交流センター、スリランカ民主社会主義共和国大使館  
 後 援 大阪府、大阪市、(財)大阪 2世紀協会、(財)大阪府国際交流財団  
 参加者 約 900名

⑦ 大阪・ミラノ姉妹都市交流事業《ミラノパネル展・バイオリン展》

大阪市の姉妹都市であるイタリアのミラノ市代表団( 団長：ガブリエレ・アルベルティ  
ーニ市長 )の来阪を記念し、ミラノパネル展とバイオリン展を開催した。

ミラノパネル展「M ilan is..」

開催日 平成 14年 9月 9日(月)~ 9月 13日(金)午前 10時~午後 5時  
但し、9日(月)は午後 3時~ 5時

会 場 ギャラリー

内 容 ミラノ紹介パネル 24枚を展示

バイオリン展「18世紀イタリアのバイオリン展」

開催日 平成 14年 9月 9日(月)午後 3時~ 5時、  
10日(火)午前 10時~午後 5時

会 場 9月 9日：アトリウム、9月 10日：ギャラリー

展示楽器 アントニオ・ストラディバリ作のバイオリン(クレモナ、1716年)  
ジュゼッペ・グアルネリ・デル・ジェズー作のバイオリン

(クレモナ、1735年)

カルロ・ベルゴンツィ作のバイオリン(クレモナ、1739年)

ピエトロ・グアルネリ作のバイオリン《パロン・クノープ》

(ベネツィア、1743年)

ジョバン・バッティスタ・グァダニーニ作のバイオリン(トリノ、1783年)

両展示共通

参加費 無料

主催 ミラノ市、プロ・カナーレ財団

共催 (財)大阪国際交流センター、大阪市、大阪・ミラノ姉妹都市委員会

協力 大阪日伊協会

参加者数 約 500名

⑧ 「にっぽん - 大使たちの視線 2002」写真展(大阪展)

日本駐在の外交官たちの視線で撮られた写真を一般に広く公開することで、相互理解の一助とするとともに、在関西領事館との交流を図り、今後の事業への協力・連携を強化した。

開催日 平成 14年 11月 27日(水)~ 12月 4日(水)午前 11時~午後 6時

会 場 ギャラリー

主催 (財)大阪国際交流センター、「にっぽん - 大使たちの視線」写真展実行委員会

後援 日本写真協会、各国大使館、関西領事団、外務省、大阪市、(財)大阪都市協会

参加者 65名

展示数 57点

## 5. 外国人留学生支援事業

### (1) 奨学金支給制度

対 象 大阪市内の大学、短大、専修学校、(財)関西国際学友会日本語学校の正規課程に在籍する留学生

支 給 額 大学・大学院：月額 40,000円

その他：月額 20,000円

認定人員

| 区 分     | 対象者数  | 前期(12か月)支給 | 後期(6か月)支給 | 合 計 |
|---------|-------|------------|-----------|-----|
| 大学・大学院  | 283   | 34         | 0         | 34  |
| 短 大     | 65    | 5          | 0         | 5   |
| 専 修 学 校 | 1,593 | 37         | 32        | 69  |
| 関西学友会   | 142   | 2          | 29        | 31  |
| 計       | 2,083 | 78         | 61        | 139 |

### (2) 宿舍提供事業

#### ① 敷金の融資

対 象 大阪市内に居住しようとする私費外国人留学生

貸付内容 個人賃貸借契約にかかる敷金(保証金)総額のうち、退去時返還額(30万円上限)

貸付実績 150,000円(1件)

#### ② 留学生向け賃貸住宅事業「エル・セレーノ紅梅町」

建設省(当時)の「特定目的借上公共賃貸住宅制度」活用により、留学生に低廉な家賃で良質な住宅を供給し、留学生の生活の安定を支援した。

戸 数 単身用 48戸、世帯用 6戸

入居資格 大阪府下の大学等に在籍する私費外国人留学生

### (3) 健康管理推進事業(国民健康保険加入促進助成)

市内に居住、あるいは市内の大学等に在籍する私費外国人留学生およびその家族に対し1ヶ月1人あたり500円の助成金を支給した。

認定人員(本人)

| 区 分     | 前 期 ( 6月申請 ) | 後 期 ( 11月申請 ) | 合 計   |
|---------|--------------|---------------|-------|
| 大 学     | 1,293        | 264           | 1,557 |
| 短 大     | 104          | 22            | 126   |
| 専 修 学 校 | 984          | 358           | 1,342 |
| 合 計     | 2,381        | 644           | 3,025 |

## (4) 相談事業

相談事業 44件

## (5) 招待事業

## ① 文化事業への招待

センター主催事業をはじめとする日本(特に大阪)の文化事業に私費および国費外国人留学生を招待した。

- ・招待事業 6月文楽公演、アジアフェス 2002 Asian Music Typhoonなど 9件
- ・参加者 延べ 908名

## ② 「文化施設特別入場制度」

留学生に府下の文化施設へ随時入場できる「留学生特別入場証」を交付した。

- ・対象施設 大阪市立博物館など 39施設
- ・交付数 府下 8,012名(うち大阪市内校 2,571名)

## (6) 外国人留学生支援市民募金事業

市民や企業等からの留学生支援の受け皿を目的とした「外国人留学生支援市民募金」(平成 11年 3月設置)の寄付金収入により、大阪市内の大学等で学ぶ私費外国人留学生への学費・生活資金の貸付や冠奨学金等、寄付者の意向に沿った支援策を実施した。

寄付金総額 18,361,743円(平成 15年 3月 31日現在)

## ① 資金貸付事業

|      |                  |                                 |  |
|------|------------------|---------------------------------|--|
| 対象経費 | 生活費、医療費、学費、一時帰国費 |                                 |  |
| 実績   | 生活費              | 0名                              |  |
|      | 学費               | 7名( 90,000円 × 1名、100,000円 × 6名) |  |
|      | 一時帰国費            | 0名                              |  |

## ② 冠奨学金支給事業

実績 1名 480,000円 / 年

## (7) 大阪国際学校支援市民募金事業

市民や企業等からの寄付金による「大阪国際学校支援市民募金」(平成 13年 9月設置)の寄付金収入により、大阪国際学校で学ぶ児童・生徒への奨学金を支給した。

寄付金総額 10,500,000円(平成 15年 3月 31日現在)

## 奨学金支給事業

実績 12名 1,200,000円 / 年

## 6. 調査・研究事業

### (1) 「21世紀のアジア・太平洋地域を考える研究会」

国際フォーラム「アジアの叡知会議」開催に向けたアジア太平洋地域と大阪・関西地域の信頼関係構築のための交流・協力のあり方について昨年度から引き続き研究した。

第3回 平成14年4月23日(火)午後5時30分～8時30分

場 所 会議室

テーマ 「アジア地域の地方分権について」

ゲストスピーカー：永井忠男（大阪市立大学大学院法学研究科助教授）

第4回 平成14年9月4日(水)午後6時～8時30分

場 所 会議室

テーマ 「アジアの叡知会議」について

(1) 「アジアの叡知会議」分科会テーマについて

(2) 「アジアの叡知会議」基調講演者、コーディネーター、パネリスト等の選定について

第5回 平成15年1月15日(水)午前6時～8時

場 所 会議室

テーマ 「アジアの叡知会議」について

委 員(平成15年3月現在 敬称略)

座 長 安藤仁介(同志社大学法学部教授・京都大学名誉教授)

委 員 秋月謙吾(京都大学大学院法学研究科教授)

伊藤博夫(国際協力銀行審議役)

植田和弘(京都大学大学院経済学研究科教授)

奥野卓司(関西学院大学社会学部教授)

川勝平太(国際日本文化研究センター教授)

杉原 薫(大阪大学大学院経済学研究科教授)

鳴海邦碩(大阪大学大学院工学研究科教授)

古沢賢治(大阪市立大学経済研究所教授)

### (2) 「留学生支援のあり方研究会」

留学生宿舎、奨学金支給、健康管理など留学生支援のあり方について、昨年に引き続き平成14年5月30日(木)から平成15年3月13日(木)まで9回にわたり議論され、平成15年3月3日、



研究会の提言を取りまとめた。

- 第2回 平成14年5月30日(木)  
議論「大阪の留学生を取り巻く生活環境」  
(「留学生の生活実態に関する調査結果」を基に意見交換)
- 第3回 平成14年7月4日(木)  
議題「留学生宿舎について」  
(現状の分析、国及び地方公共団体の施策検討)
- 第4回 平成14年8月26日(月)  
議題「留学生宿舎について」  
(民間空き家住宅の有効活用策検討)
- 第5回 平成14年10月7日(月)  
議題「日本の将来人口と国際人口移動」  
講師：国立人口問題研究所人口動向研究部 部長 高橋 重郷 氏
- 第6回 平成14年11月13日(水) 午後2時～4時  
議題「国際的インターンシップ事業と留学生の就職」
- 第7回 平成14年12月11日(水) 午後2時～4時  
議題「留学生の健康管理」  
(国民健康保険加入助成事業)
- 第8回 平成15年1月27日(月) 午後2時～4時  
議題「日本政府の留学生支援施策について」
- 第9回 平成15年2月19日(水) 午後2時～4時  
議題「奨学金支給のあり方」
- 第10回 平成15年3月13日(木) 午前10時～12時  
議題「市民との交流と留学生のフォローアップ」

委員(平成15年3月現在 敬称略・順不同)

座長 古城紀雄 (大阪大学留学生センター教授)

副座長 惣宇利紀男(大阪市立大学大学院経済学研究科教授)

委員 北條勝彦 (大阪工業大学学生部長)

崎村 真 (学校法人エールネットワーク専門学校国際学習本部長)

足立公夫 (財団法人関西国際学友会日本語学校校長)

立脇博子 (メリック日本語学校校長)

萩尾千里 (関西経済同友会常任幹事・事務局長)

大仲 進 (近畿経済産業局国際事業課長)

野上紀夫 (財団法人大阪府国際交流財団常務理事)

清水 守 (財団法人内外学生センター大阪支部事務長)

木村 勇 (大阪州市長室国際交流担当部長)

山田章一郎(財団法人大阪国際交流センター常務理事)

## 7. 施設管理運営事業

大阪国際交流センター利用状況(平成14年4月～平成15年3月)

### ・施設利用状況

| 月 別 | 大ホール |      | 小ホール |      | 大会議室 |      | 小会議室  |      | ギャラリー |      | 和 室 |      |
|-----|------|------|------|------|------|------|-------|------|-------|------|-----|------|
|     | 日    | %    | 日    | %    | 日    | %    | 日     | %    | 日     | %    | 日   | %    |
| 4 月 | 23   | 76.7 | 20   | 66.7 | 45   | 75.0 | 178   | 65.9 | 17    | 56.7 | 1   | 3.3  |
| 5 月 | 21   | 67.7 | 20   | 64.5 | 48   | 77.4 | 217   | 77.8 | 18    | 58.1 | 2   | 6.5  |
| 6 月 | 23   | 76.7 | 19   | 63.3 | 47   | 78.3 | 189   | 70.0 | 14    | 46.7 | 5   | 16.7 |
| 7 月 | 21   | 67.7 | 16   | 51.6 | 47   | 75.8 | 158   | 56.6 | 10    | 32.3 | 1   | 3.2  |
| 8 月 | 16   | 55.2 | 15   | 51.7 | 35   | 60.3 | 131   | 50.2 | 19    | 65.5 | 0   | 0.0  |
| 9 月 | 23   | 76.7 | 22   | 73.3 | 49   | 81.7 | 167   | 61.9 | 17    | 56.7 | 2   | 6.7  |
| 10月 | 26   | 83.9 | 26   | 83.9 | 59   | 95.2 | 197   | 70.6 | 19    | 61.3 | 4   | 12.9 |
| 11月 | 22   | 73.3 | 21   | 70.0 | 42   | 70.0 | 197   | 73.0 | 12    | 40.0 | 2   | 6.7  |
| 12月 | 19   | 67.9 | 15   | 53.6 | 34   | 60.7 | 112   | 44.4 | 18    | 64.3 | 0   | 0.0  |
| 1 月 | 11   | 39.3 | 19   | 67.9 | 38   | 67.9 | 156   | 61.9 | 12    | 42.9 | 3   | 10.7 |
| 2 月 | 23   | 82.1 | 22   | 78.6 | 54   | 96.4 | 156   | 61.9 | 12    | 42.9 | 1   | 3.6  |
| 3 月 | 27   | 87.1 | 25   | 80.6 | 52   | 83.9 | 197   | 70.6 | 12    | 38.7 | 0   | 0.0  |
| 計   | 255  | 71.4 | 240  | 67.2 | 550  | 77.0 | 2,055 | 64.0 | 180   | 50.4 | 21  | 5.9  |

(注)稼働率については、利用日数を利用可能日数で割って求めた。

### ・形態別利用状況

| 形 態       | 学会、シンポジウム、講演会、セミナー等 | 懇親会、パーティー | コンサート、オペラ | 写真、絵画、その他展示会 | その他 | 合 計   |
|-----------|---------------------|-----------|-----------|--------------|-----|-------|
| 件 数 ( 件 ) | 889                 | 20        | 109       | 88           | 95  | 1,201 |
| 構成比 ( % ) | 74.0                | 1.7       | 9.1       | 7.3          | 7.9 | 100.0 |

(注)施設利用数にかかわらず利用者ごとに1件としている。

## ・主な国際行催事

| 日 程             | 催 事 名   |
|-----------------|---|
| 2002/ 4/20      | 講座「モンゴルと国際協力」   |
| 2002/ 5/ 2      | シンポジウム「国際化時代のスポーツとまちづくり」                                      |
| 2002/ 5/ 6      | 異文化芸術交流フェスティバル  |
| 2002/ 5/10      | 日・EUフレンドシップウィーク2002記念<br>「日本 - EU文化交流シンポジウム」 この小さな星で共存していくために |
| 2002/ 5/12      | ペルー領事館業務大阪出張キャンペーン  |
| 2002/ 5/28      | ドイツ青少年指導者代表団受入れ   |
| 2002/ 5/28- 29  | ようこそ大阪 2002F IFAワールドカップ™フェスティバル                               |
| 2002/ 6/ 7      | 税制改革国際シンポジウム in OSAKA   |
| 2002/ 6/17- 26  | 「世界難民の日」写真展   |
| 2002/ 6/21- 22  | 日韓文化交流事業・韓国国立劇場大阪公演「THE KING URU」                             |
| 2002/ 6/23      | 外国人のための一日インフォメーションサービス  |
| 2002/ 7/ 6      | 第43回外国人による日本語弁論大会   |
| 2002/ 7/ 7      | アイハウス夏祭り“ The 賑 ”   |
| 2002/ 7/ 8      | サンクトペテルブルグの集い   |
| 2002/ 7/19      | 日韓合作映画「白神渡海」上映会   |
| 2002/ 7/27- 28  | 大阪ハナ・マトゥリ児童絵画展  |
| 2002/ 8/ 6- 10  | なにわ / フランス交流協会絵画展   |
| 2002/ 8/ 9- 10  | アマチュア無線家による国際交流とボランティア  |
| 2002/ 8/24      | 第8回国際エネルギーフォーラム・プレイベント<br>親子体験講座「私たちの暮らしとエネルギー」               |
| 2002/ 8/ 6- 29  | 「大阪・釜山青少年友情の絆」  |
| 2002/ 9/ 8      | 第13回ドイツ語スピーチコンテスト   |
| 2002/ 9/ 8      | 第36回英語スピーチコンテスト   |
| 2002/ 9/ 9- 13  | 大阪・ミラノ姉妹都市交流事業 ミラノパネル展・バイオリン展                                 |
| 2002/ 9/10      | NNFAジャパン主催「食と機能性に関する日米シンポジウム」                                 |
| 2002/ 9/16      | アジアフェス2002 Asian Music Typhoon                                |
| 2002/ 9/22      | 平成14年度 環太平洋地域青年交流事業 国際ユースフォーラム                                |
| 2002/ 9/25      | 第7回日本語スピーチコンテスト   |
| 2002/ 9/27      | 地球市民トークプラザ「GO ABROAD~海の向こうで見たモノ~」                             |
| 2002/ 9/28      | 日本ケニア学生会議   |
| 2002/9/30- 10/4 | 素粒子・原子核国際会議   |
| 2002/10/ 2      | ノーベル物理学賞受賞者による市民公開講座<br>「サブアトミック宇宙での驚きとその魅力」                  |
| 2002/10/10      | 日本・スリランカ国交樹立50周年記念「スリランカ民族舞踊」大阪公演                             |
| 2002/10/10      | 日本・スリランカ国交樹立50周年記念企画<br>スリランカに平和を いま私たちが立ちあがろう                |

## ・主な国際行催事

| 日 程              | 催 事 名                                     |
|------------------|---|
| 2002/10/22- 23   | 障害者リハビリテーション国際研究発表会                       |
| 2002/10/25       | プリンセス・クリスティーナ・コンクール優秀賞獲得者コンサート大阪演奏会       |
| 2002/10/26       | 国際文化理解講座「オーストラリアを発見しよう」                   |
| 2002/10/28- 30   | 第 6回国際企業防災シンポジウム                          |
| 2002/11/ 3       | 「四天王寺ワッソ」シンポジウム                           |
| 2002/11/ 5       | 「ケアする人のケア」日米フォーラム                         |
| 2002/11/6,11- 14 | アジア理解講座                                   |
| 2002/11/ 7       | アジアフェス 2002 ヨウッター・ポエー ~ミャンマーの糸あやつり人形芝居~   |
| 2002/11/ 8       | 地球市民トークプラザ「POLE TO POLE ~旅で出会った人と自然~」     |
| 2002/11/11       | 国際アシスタンスドック・フォーラム                         |
| 2002/11/14       | 21世紀ジャーナリストフォーラム 2002                     |
| 2002/11/15- 16   | 世界のCMフェスティバル                              |
| 2002/11/16       | 第 9回ヨーロッパ映画祭「山椒太夫」                        |
| 2002/11/17- 21   | アジアフェス 2002 アジア映画祭 - 中東映画特集 -             |
| 2002/11/20       | 国際フォーラム「知的障害者の施設から地域への住まいへの移行の実態と課題」      |
| 2002/11/27- 12/4 | 「にっぽん - 大使たちの視線 2002」写真展（大阪展）             |
| 2002/11/27       | アジアフェス 2002 開高健記念アジア作家講演会                 |
| 2002/12/ 3       | モンゴルフォーラム「モンゴル国の日本語教育の現状と課題」              |
| 2002/12/ 4       | 中国留学教育展                                   |
| 2002/12/ 8       | 第 12回大阪留学生音楽祭                             |
| 2002/12/ 8       | 第 20回日中児童書画交流展                            |
| 2002/12/12       | 2002年国際交流の夕べ                              |
| 2002/12/19       | 大学生国際問題討論会「フォーラム 2002」                    |
| 2002/12/20       | 留学生国際交流フェスティバル                            |
| 2002/12/24       | 第 2回日中国交正常化 30周年記念 中国書画作品赴日交流展            |
| 2003/ 1/11- 12   | ワン・ワールド・フェスティバル                           |
| 2003/ 1/16       | 地球市民トークプラザ「BORN IN KANSA トみんなが我が家と思えるまち~」 |
| 2003/ 1/25       | エリゼ条約調印 40周年記念 討論会                        |
| 2003/ 3/11- 12   | 国際フォーラム「アジアの叡知会議」                         |
| 2003/ 3/21       | 03ラボ国際交流のつどい                              |

## 8. 理事会等の開催

### (1) 理事会

第35回 書面理事会

議案 ① 役員等の改選について

第36回 開催日 平成14年6月20日(木)

議案 ① 平成13年度事業報告及び決算報告について

② 役員等の交替等について

③ その他

第37回 開催日 平成15年3月28日(金)

議案 ① 平成15年度事業計画及び収支予算について

② 役員等の交替等について

③ その他

### (2) 評議員会

第33回 開催日 平成14年6月14日(金)

議案 ① 平成13年度事業報告及び決算報告について

② 役員等の交替等について

③ その他

第34回 開催日平成15年3月17日(月)

議案 ① 平成15年度事業計画及び収支予算について

② 役員等の交替等について

③ その他

### (3) 企画委員会

第33回 開催日 平成14年5月31日(金)

議案 ① 平成14年度事業について

② 第43回「外国人による日本語弁論大会」について

③ その他

第34回 開催日 平成15年2月27日(木)

議案 ① 平成15年度新規事業等について

② 国際理解教育のための絵本作成の進捗状況と原画展の開催について

③ 販わい戦略について

## 9. 賛助会員制度

大阪を中心とした関西一円の国際交流の場、市民レベルの国際感覚を培う場としての当センターの趣旨を理解し、様々な国際交流事業を幅広く支えていただくため、会員を募集し、会員交流会を実施した。

### 年会費

- ・法人 一口 10万円
- ・個人 特別会員（終身会員）一口 50万円  
一般会員 一口 1万円

### 会員特典

- ・会員料金でのセンター施設、館内レストランの利用
- ・センターの発行する定期刊行物の送付
- ・センターが主催するセミナー、講演会、その他の催事への招待・優待
- ・センター図書室の所蔵図書の貸出し利用
- ・会員対象の交流会への参加
- ・駐車場券、コーヒー券、大阪国際交流センターホテル利用券の配布

### 会員交流パーティーの実施

日 時：平成 15年 3月 28日(金)午後 6時 15分～ 8時 30分

場 所：国際クラブ

内 容：平成 15年度事業についての説明

青年海外協力隊員現地活動報告および写真展示 当センター職員 岸 俊之  
ブラジル音楽演奏 出演：ジャバシェラーダ  
ゲーム等

参加者：50名

## 10. 収支決算概要(平成14年度)

(単位：千円)

|             | 合 計     | 一 般 会 計 | 留学生支援<br>募金会計 | 収 益 会 計 |
|-------------|---------|---------|---------------|---------|
| 1. 収入の部     |         |         |               |         |
| 基本財産等運用収入   | 6,520   | 6,520   | 0             | 0       |
| 会 費 収 入     | 11,380  | 11,380  | 0             | 0       |
| 事 業 収 入     | 567,174 | 147,996 | 0             | 419,178 |
| 補 助 金 等 収 入 | 2,600   | 2,600   | 0             | 0       |
| 交 付 金 等 収 入 | 294,000 | 294,000 | 0             | 0       |
| 寄 付 金 収 入   | 4,209   | 0       | 4,209         | 0       |
| 雑 収 入       | 5,859   | 1,114   | 2             | 4,743   |
| 敷金・預託金戻り収入  | 2,420   | 1,470   | 950           | 0       |
| 特定預金取崩収入    | 11,893  | 10,000  | 0             | 1,893   |
| 繰 入 金 収 入   | 10,000  | 0       | 0             | 10,000  |
| そ の 他 収 入   | 150     | 150     | 0             | 0       |
| 収 入 合 計     | 916,250 | 475,230 | 5,161         | 435,814 |
| 2. 支出の部     |         |         |               |         |
| 事 業 費       | 773,829 | 334,048 | 2,555         | 427,226 |
| 管 理 費       | 99,406  | 99,406  | 0             | 0       |
| 固定資産取得支出    | 7,798   | 1,487   | 0             | 6,311   |
| 特定預金支出      | 23,183  | 21,183  | 2,000         | 0       |
| 繰 入 金 支 出   | 10,000  | 10,000  | 0             | 0       |
| 支 出 合 計     | 914,216 | 476,124 | 4,555         | 433,537 |
| 当 期 収 支 差 額 | 1,989   | 894     | 606           | 2,277   |





## 大阪国際交流センターの施設概要

---



# 大阪国際交流センターの施設概要

21世紀を迎え国際都市大阪を実現するために、市民レベルの国際交流の実践の場を提供し、その拠点としての役割を果たしています。

## 1. 建設規模

|      |                      |
|------|----------------------|
| 敷地面積 | 12,808m <sup>2</sup> |
| 建築面積 | 5,793m <sup>2</sup>  |
| 延床面積 | 13,967m <sup>2</sup> |

## 2. 場 所

大阪市天王寺区上本町 8丁目 2番 6号

## 3. 工 期 等

|      |        |                            |
|------|--------|----------------------------|
| 工 事  | (ア) 着工 | 昭和 60年 12月                 |
|      | (イ) 竣工 | 昭和 62年 8月                  |
| 開 館  |        | 昭和 62年 9月 21日              |
| 総事業費 |        | 約 122億円(建設費 64億円、用地費 58億円) |

事業費には国際学友会館にかかる建設費および用地費を含む。

## 4. 施設管理

施設の管理運営は、財団法人大阪国際交流センターが行っており、大ホール、小ホール、大会議室 2室、会議室 9室、和室(鴻臚庵)、ギャラリーなどの施設を貸出するとともに、インフォメーションセンターの図書コーナー、映像コーナー、インフォメーションカウンターを市民の皆様にご利用いただいております。

開 館 日 年中無休(ただし、次の休館日を除く)

休 館 日 12月 29日 ~ 1月 3日

この他に設備保守点検等のため、臨時に休館することがあります。

利用時間 午前 9時 ~ 午後 9時

## 5 . 施設内容

### 1 F

大ホール( 2 280 m<sup>2</sup>・1 006 席 )

6 言語同時通訳設備や高品質の音響映像システムを持ち、各種国際会議、コンサートなど、さまざまな行事に利用できるフレキシブルな施設です。

アトリウム( 780 m<sup>2</sup> )

天窓から自然光が降り注ぐ3階までの吹き抜け屋内広場。全館使用の場合の各種展示、アトラクションその他国際交流イベントの広場としてご利用いただけます。

ギャラリー( 165 m<sup>2</sup> )

当センターのショーウィンドーとして、彫刻・絵画・写真の展示や国際会議のポスターセッション会場としてご利用いただけます。

インフォメーションセンター( 495 m<sup>2</sup> )

国内外の留学、国際交流等に関する各種情報を提供しています。

レストラン「パンジー」( 115 席・個室 24 席 )

開放的で明るい雰囲気のレストランで、気軽なランチから本格的なディナーまで幅広いオーダーに一流のシェフが対応します。50名～100名様のお貸切パーティにもご利用いただけます。

### 2 F

大会議室 (レセプションルーム) さくら( 245 m<sup>2</sup> × 2 室 )

#### ・会議室としての使用

講演会や研修会のほか、同時通訳・映像設備も備わっていますので、各種国際会議の分科会場としてもご利用いただけます。

1 室 シアター：200名、スクール：162名

2 室一体 シアター：440名、スクール：340名

#### ・レセプション会場としての使用

大阪市の花「さくら」をイメージした天井高約6mの空間は、レセプション会場としても最適です。1室で100名の正餐または180名の立食パーティーを楽しんでいただくことができます。2室一体で立食パーティーを開かれる場合、400名までご利用になれます。

小ホール( 176 m<sup>2</sup>・200 席 )

3 言語同時通訳・映写設備を持つこのホールは、映像ホールとしてはもとより、国際会議や講演会、ピアノの発表会場にもご利用いただけます。

会議室 A～D( 58～65 m<sup>2</sup> × 4 室 )

各種の会議やパーティの会場にご利用いただけます。

- ・会議室として

1室 スクール：36名、口の字：30名

A・BおよびC・Dは、2室一体の利用もできます。

なお、B・C各室にはホワイトボードのほかロールスクリーンが付設されていますので、分科会のプレゼンテーションなどが効率よく運営できます。

- ・パーティ会場として

A・Bまたは、C・Dは、2室一体方式で、小パーティの会場としてご利用いただけます。

### 3 F

会議室1～5(50～58㎡×5室)

各種の会議や研修会場としてご利用いただけます。

- ・会議室として

1室 スクール：24～36名、口の字：20～24名

1・2および3・4は、2室一体の利用もできます。

ルームE(28㎡)

応接室または講師控室としてご利用いただけます。

応接セット、円形会議机・椅子、ハンガー、姿見

和室「鴻臚庵」(84㎡)

お茶・お花の講習会など、伝統文化の理解にお役立てください。

### 4～6 F

大阪国際交流センターホテル宿泊室

シングルルーム：4室 ツインルーム：10室

### B1 F

フロンティアクラブ(74席)

留学生などの内外の若者が気軽に交流できるカフェ風のスペース。喫茶・軽食はもちろん、貸し切りのときは気軽なパーティやミーティング・ミニコンサートにご利用いただけます。

その他

- ・有料駐車場(68台)

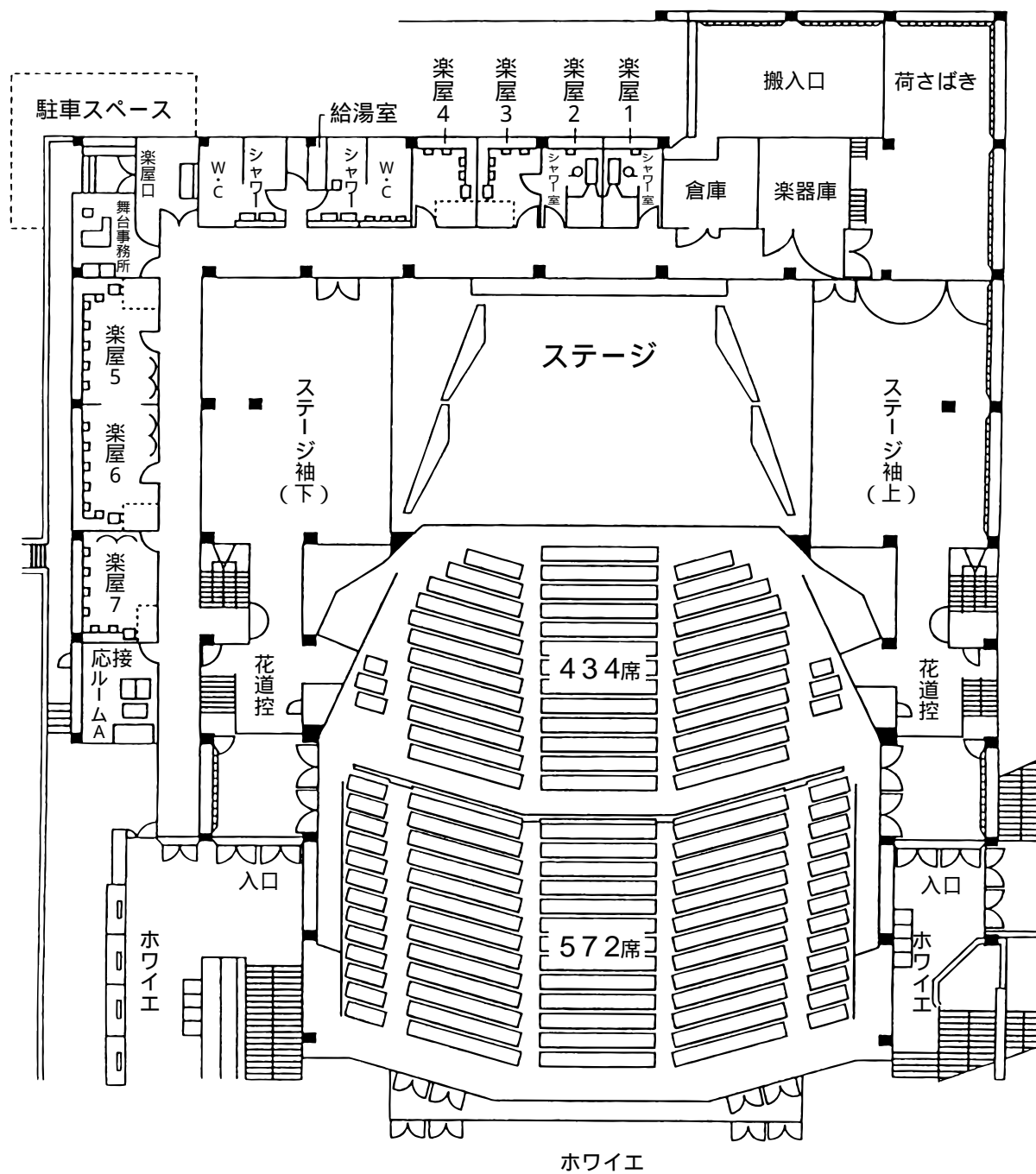
100円 / 20分(午前8時～午後10時)

100円 / 60分(午後10時～午前8時)

- ・テナント駐車場(29台)

## 6. 各施設

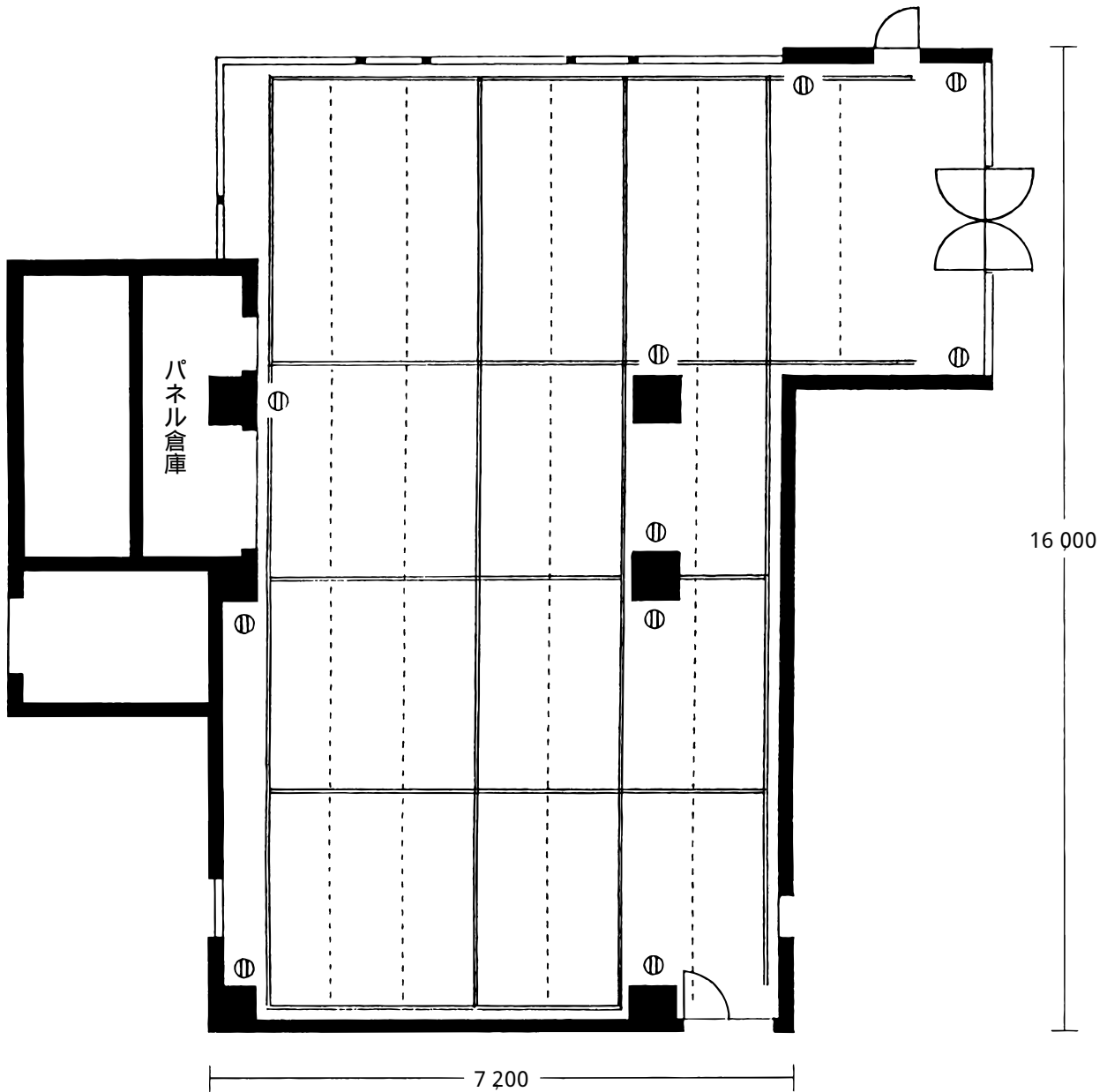
## 大ホール



楽屋 7室、応接室(ルームA)、リハーサル室(94m<sup>2</sup>)

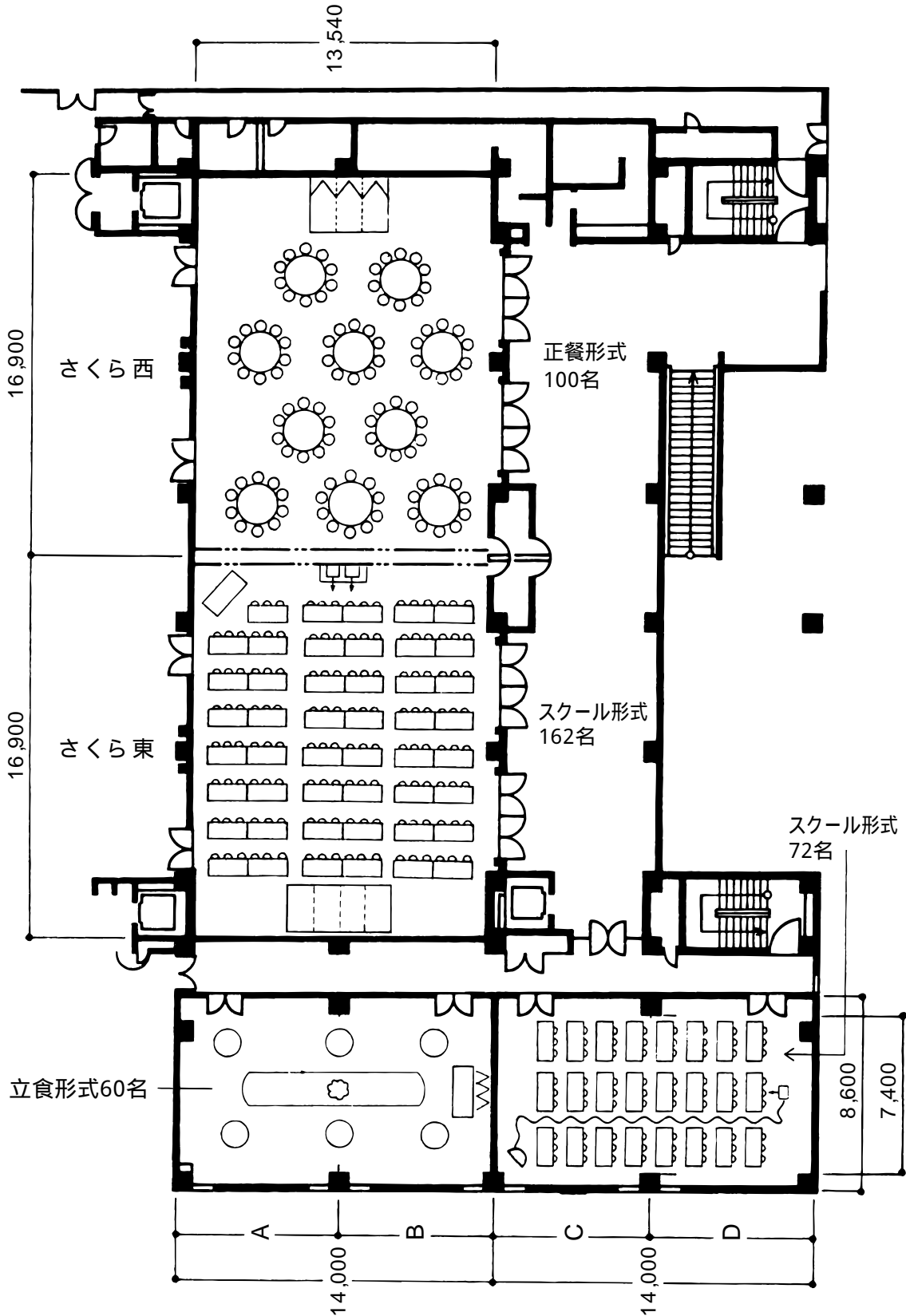
同時通訳ブース 6室、報道ブース

# ギャラリー

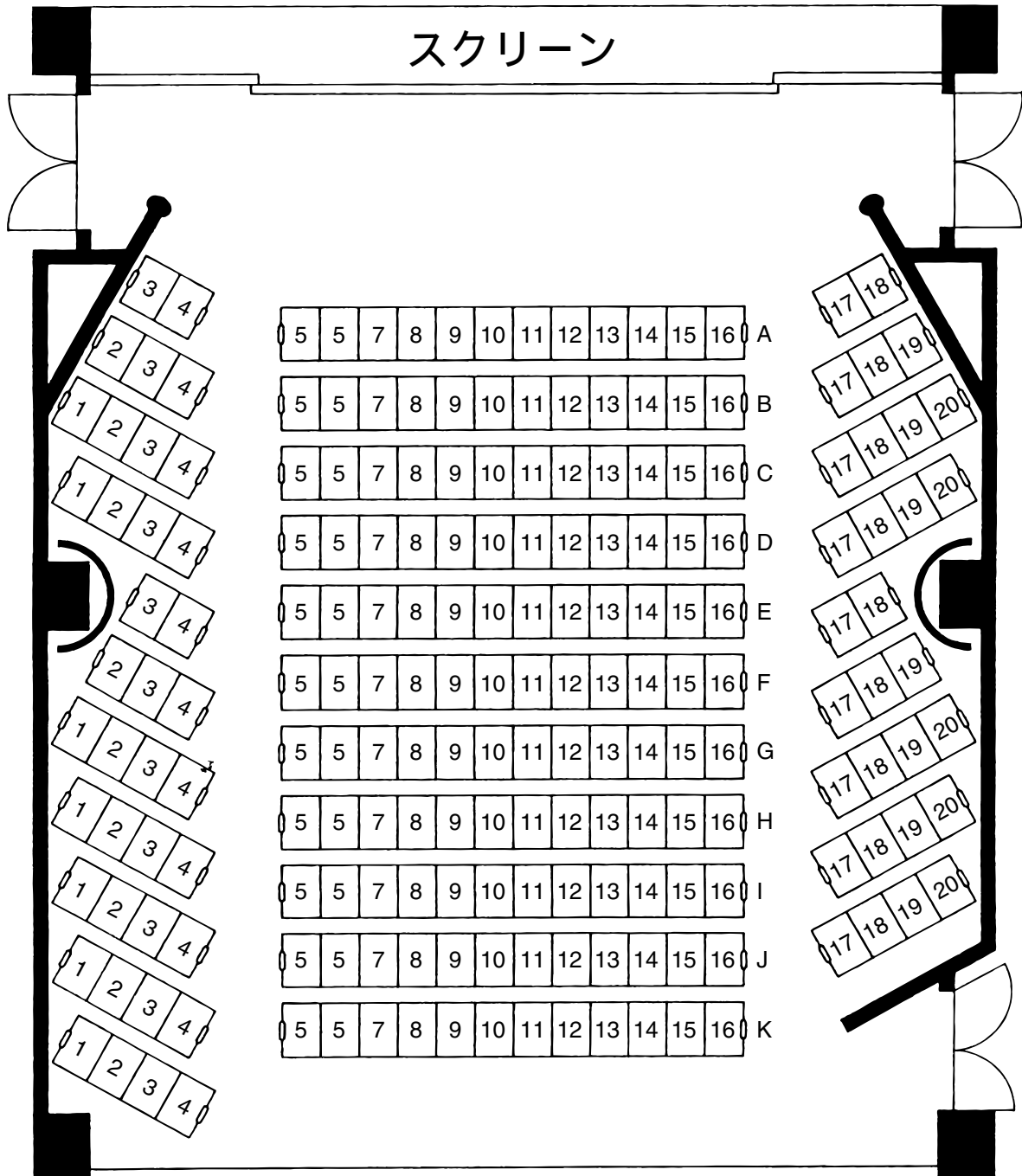


- |        |                 |
|--------|-----------------|
| ====   | スライディングウォール     |
| .....  | 配線ダクト           |
| パネルサイズ | 1200 × 2700 38枚 |

# 大会議室 (レセプションルーム)「さくら」 会議室 2F



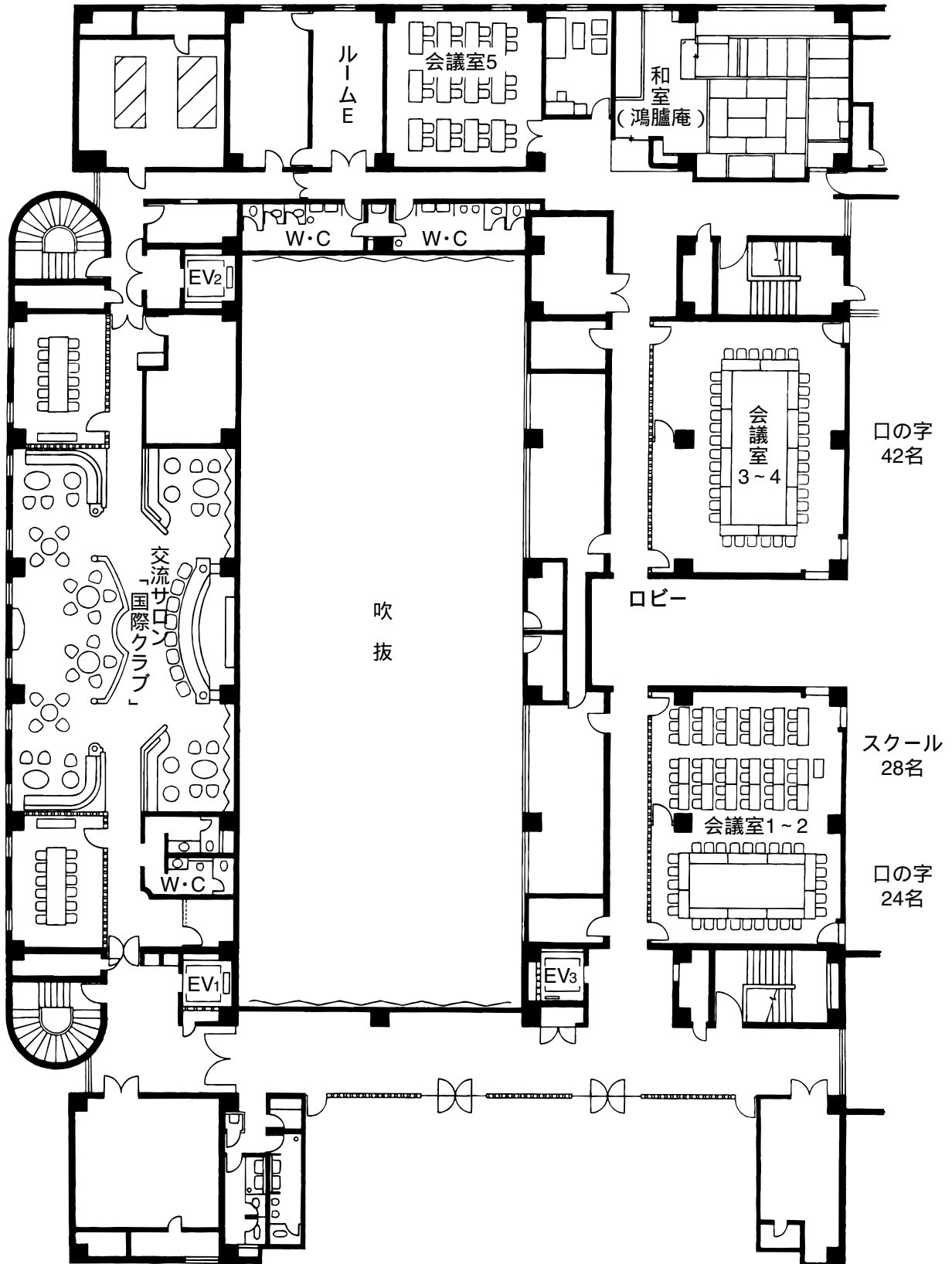
## 小ホール (METホール)



座席表示例 : A - 3、B - 2、C - 1



# 会議室 3F



大阪を中心とした関西一円の国際交流の拠点として、次のような国際交流団体も事務所を開設しています。

### 大阪市姉妹都市交流協議会

当協議会は、大阪市の姉妹都市であるサンフランシスコ、サンパウロ、シカゴ、上海、メルボルン、サントペテルブルク、ミラノ、ハンブルクの8つの都市との交流活動を結びつけ、友好交流活動を強化するとともに、市民レベルの国際交流活動の輪を一層拡大・推進していくことを目的として設立され、下記事業を中心に国際交流の促進を図っています。

#### 事業内容

各姉妹都市との市民レベルの交流事業

各姉妹都市協会との共通事業

姉妹都市を中心とした海外PR事業

関西在住の外国人と日本文化を通しての市民交流事業

#### 行事

日本文化理解講座(人形浄瑠璃の公演・書道・着物着付け・折り紙・日本料理教室等)

国際理解講座(各国都市事情・外国料理教室等)

#### その他

姉妹都市交流資料等の発行

「大阪市の姉妹都市」

「わたしたちの姉妹都市」

「姉妹都市ニュース(新聞の切り抜き)」

「姉妹都市メモ」

姉妹都市PRコーナーの設置

代表委員 武田 國男(武田薬品工業株式会社代表取締役社長)

所在地 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号

大阪国際交流センター3階

TEL: 06-6772-9670

FAX: 06-6772-9790

URL: <http://www.sistercnet/>

E mail: [info@sistercnet](mailto:info@sistercnet)

## 特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会 (Kansai NPO Alliance)

関西地域に拠点を置いて活動する国際交流・国際協力団体を支援する連合体(アンブレラ組織)。ネットワークの重要性をいち早く認識して、1984年に設立。現在、関西の主要な163団体が加盟。設立主体の多様な団体が府県の枠を越えて参加していることが大きな特徴。

主な活動は、NPOの人材育成、NPOの活動基盤整備、市民の意識啓発や活動への参加促進のためのメディアを使った情報提供、ネットワークを生かしたNPOの協働、NPOの実践事例を蓄積し、NPO相互や企業、行政、教育機関とのコーディネートなど。

### 目的

平和、人権、貧困、環境など地球規模並びに地域社会における課題解決と共生社会に向けて、国際交流・国際協力団体のネットワークを構築し、民間非営利活動の基盤強化と、市民の意識啓発や活動への参加促進を図る事業を行うとともに、多(他)分野の民間団体、行政機関、国際機関、企業・経済団体、教育機関等との連携を促進し、もって、平和の確立、人権の尊重、貧困の撲滅、環境の保全など豊かな地球市民社会の実現に寄与すること。

### 役割・機能

- (1) ドキュメントセンター
- (2) サポートセンター
- (3) コーディネート機能
- (4) インターメディアリー機能
- (5) シンクタンク機能

### 主な活動

- (1) 国際交流・国際協力団体間の連携を促進する事業
  - ①外国人共生、国際協力、国際理解協力、日本語教育、国際交流協会のあり方等、課題別、テーマ別研究会の開催
  - ②国際交流・国際協力活動促進のための事業等の企画受託及び講師紹介、コーディネート
  - ③諸事業への後援
- (2) 国際交流・国際協力団体と他分野の団体、他機関との連携を促進する事業
  - ①NGO、ODA実施機関、国際機関等が一堂に会する「ワン・ワールド・フェスティバル」の開催
  - ②関係機関並びに国際的ネットワークの構築
  - ③NGO/NPOと企業・経済団体、行政機関との協働の創造
  - ④日本と海外の国々との架け橋となる「海外日本語ボランティア派遣」事業の実施
  - ⑤NGO/NPOと教育機関との連携の促進、帰国・渡日の児童生徒の進学・就学サポート事業
- (3) 国際交流・国際協力、市民活動の情報収集と提供事業
  - ①pia NPOインフォメーションセンターの運営

- ②国際交流情報誌『インターピープル』の編集発行
- ③関西の国際交流団体一覧『インターピープル・ダイレクトリー』の編集発行
- ④その他、各種出版事業
  - 『関西の日本語教室ダイレクトリー』日英版
  - 『NPOの支援者拡大セミナー～会員を増やすための広報戦略マニュアル』
  - 『国際理解教育セミナー～総合学習における新たな学び～』
  - 『国際協力スタッフへのアクセス～就職を考えるあなたへ～』
- ⑤大阪国際交流センター「市民プラザ」の運営委託
- ⑥内外の国際交流、国際協力に関する情報の収集と提供
- ⑦マスコミへの情報提供
- (4) 開発教育など市民の意識と活動への参加を促進する事業
  - ①「グローバルスタディーズ」(piaNPO)の開催
  - ②国際理解教育セミナーの開催
  - ③国際理解教育教材「現場から教室へ」の作成
  - ④子どもの国際感覚を醸成する「piaNPO地球子ども塾」の開講
  - ⑤国際交流・国際協力、市民活動促進のためのシンポジウム、講演会、研修会等への講師派遣
- (5) 民間団体が活動しやすい社会基盤の整備に向けた事業
  - ①NPOの拠点施設「piaNPO」の管理運営
  - ②「国際交流・国際協力団体への就職ガイダンス」の開催
  - ③「NPOマネジメントセミナー」の開催
  - ④NPOスタッフの雇用環境整備
  - ⑤NPOの人材育成セミナーの開催
  - ⑥行政の市民活動促進のための環境整備事業への参画
- (6) 調査研究・提言活動
  - ①調査・研究「関西の国際交流団体の現状と分析」
  - ②「NPO/NGOの税・法制度改革連絡会」への参加
  - ③審議会・委員会等への参加

所在地 < I- Houseオフィス >

所在地 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号 大阪国際交流センター 3階

TEL: 06-6773-0256 FAX: 06-6773-8422

E-mail: [kna@interpeople.or.jp](mailto:kna@interpeople.or.jp)

URL: <http://www.interpeople.or.jp>

< piaNPOオフィス >

〒 552- 0021 大阪市港区築港 2丁目 8-24 piaNPO 2階

TEL: 06- 4395- 1124 FAX: 06- 4395- 1125

E mail: kna@pianpo.com

設立時期 200年 12月 10日( 1984年 12月 10日任意団体設立 )

会 員

設立母体 市民団体、自治体設立の交流協会、企業設立の二国間交流団体、助成財団、外国人設立の外国人コミュニティ、日本及び外国政府の外郭団体、労組等

分 野 国際交流(文化交流、人物交流、青少年交流、国際親善、留学生交流)、国際協力、国際理解教育、人権擁護、在住外国人支援、調査研究等

< 会員の資格 > 目的に賛同する非営利の国際交流・国際協力団体で、その定義は、  
 ①平和や人権、貧困、環境などの課題解決のための事業を行っている団体  
 ②世界の人々との異文化理解や友好親善の促進に資する事業を行っている団体  
 ③市民の意識啓発を促進する事業等を行っている団体

< 会 費 > 年会費 1口 2万円、入会金 1万円

賞 国際交流基金地域交流振興賞 1995年 大阪府知事表彰 1990年

## 財団法人ベルギーフランドル交流センター

財団法人ベルギーフランドル交流センターは、ベルギーフランドル政府文化省の後援のもとに、1975年4月に設立されました。

1983年には、博物館としての機能も併設され、フランドルの文化・芸術に関する常設展、特別展などが行われています。

また、1986年10月から、フランドル政府の国際交流の公的機関(リエイゾン・オフィス)に発展。フランドルと日本との産業・文化交流の橋渡しを目的に活動しています。各種講座、セミナー、コンサート、イベントなど多彩な文化事業を行う一方、館内には図書館、レコード・ライブラリーを有し、パイプオルガン、チェンバロ、ベイヤード(カリヨン)を常設し、合唱団、ネーデルランド(オランダ)語クラスを開設しています。

なお、「フランドル友の会」を設けて、会員の方々にベルギーフランドル交流センターの催しの案内やニュースレターを送付しています。また、催しの優待や、会員のつどいなどもあり、ご好評をいただいています。ご興味のある方は、下記までお問い合わせください。

理事長・館長 Bernard CATRYSSE(ベルナルド・カトリッセ)  
 所在地 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号大阪国際交流センター3階  
 TEL: 06-6773-8850 FAX: 06-6773-8855  
 URL: <http://www.flanders.jp/>  
 E-mail: [info@flanders.jp](mailto:info@flanders.jp)

### ベルギーフランドル交流センターの催物ご案内

#### 博物館展覧会

フランドルの文化・芸術に関する常設展、特別展の開催。

開催時間 11:00am~5:00pm(12:30pm~1:30pmは、昼休みのため閉館)

#### 図書館

音楽に関する専門書、楽譜、レコードライブラリー、フランドルに関する芸術書、専門書など、一般の方が気軽に閲覧できます。

#### 各種教室

- ・ネーデルランド(オランダ)語講座(毎週月曜日6:00pm~7:30pm)

毎年4月から、3期にわけて行われます。

初級クラス/中級Ⅰクラス/中級Ⅱクラス/ディスカッション・クラス

- ・女声合唱団コール・リリカ/毎週金曜日1:00pm~3:00pm

- ・パイプオルガン、チェンバロ、ベイヤード(カリヨン)の利用

ベルギーフランドルとの経済交流の促進

ベルギーフランドルの文化、経済、観光などについての情報提供

- 詳しい内容は事務局まで -

## 社団法人CISV日本協会 関西支部

CISVは、Children's International Summer Villagesの頭文字で、日本では「国際こども村」と呼ばれています。国際本部は、イギリスのニューカッスルにあり、加盟国は約70ヶ国にのぼっています。日本国内では、本部として日本協会が東京にあり、国内4支部(関東、東海、関西、九州)と共同して、国際交流を通じての平和教育を実践しています。日本は、カテゴリーAとして、国際的に高い地位についています。

関西支部は、関西地区全域を活動地域とし、以下の事業をしています。

### 事業内容

#### (1) 11歳児童のための国際キャンプ「ビレッジ」

対象年齢：1歳

期 間：開催地の夏期4週間

偏見が少なく、言葉の壁を越えて比較的簡単に仲良くなれる1歳の時期に世界の人々と友達になり、お互いに同じ人間であり共通点が多いことを学びます。

#### (2) 家族ぐるみの交換ホームステイ「インターチェンジ」

対象年齢：12~15歳

期 間：2週間または4週間

ホームステイ先の家族の一員として異文化の中で生活し、その文化を理解します。また、相手国に行くだけでなく、自分の家庭にそのパートナーを受け入れるところが他のホームステイプログラムにはない大きな特徴です。参加者全員での企画もありぐるーぷ活動も重視しています。

#### (3) テーマを設けたキャンプ「サマーキャンプ」

対象年齢：13~15歳

期 間：開催地の夏期3週間

ビレッジとセミナーキャンプの中間的なプログラムです。ある特定のテーマを設定し、ディスカッションを行ったり、ゲームやスポーツをして過ごし、交流を深めます。

#### (4) 国際共同生活を体験する「セミナーキャンプ」

対象年齢：17~18歳

期 間：開催地の夏期3週間

他のプログラムに比べて、参加者の年齢を高く設定した参加者主体のキャンプです。参加者は個人・国際・異文化間に生じる問題をどのようにすれば平和的に解決できるかを学ぶとともに、これらの問題に対して、自分の意見を形成できるようになることをめざします。

#### (5) 短期間のテーマキャンプ「IYM (International Youth Meeting)」

対象年齢：11~12歳、13~14歳、14~15歳、16~18歳、19歳以上

期 間：6～14日間

他のプログラムに比べて短い日程ながら、参加者はそれまでのCISV経験をさらに発展させ、さまざまな異文化間問題の解決法を探り、リーダーシップや企画力を身に付けます。

関西支部長 永井 良明

所 在 地 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号 大阪国際交流センター 3階

TEL: 06-6773-3722 FAX: 06-6773-3724

E mail: kansa@jp.cisv.org

URL: <http://www.jp.cisv.org>



# IV

## 資料編

---



# 資料編

## インフォメーションセンター相談件数

| 相談内容     | 件数 | 総件数   | うち外国人 | 構成比(%) |
|----------|----|-------|-------|--------|
|          |    |       |       |        |
| 総件数      |    | 5,942 | 2,985 | 100.0  |
| 来館       |    | 2,547 | 1,457 | 42.9   |
| 電話       |    | 3,330 | 1,504 | 56.0   |
| 書面       |    | 65    | 24    | 1.1    |
| 内訳       |    | 5,942 | 2,985 | 100.0  |
| 日本紹介     |    | 138   | 85    | 2.3    |
| 世界紹介     |    | 62    | 4     | 1.0    |
| 教育       |    | 1,253 | 583   | 21.0   |
| 海外留学     |    | 352   | 30    | 5.9    |
| 日本留学     |    | 662   | 490   | 11.1   |
| その他      |    | 239   | 103   | 4.0    |
| 国際交流     |    | 453   | 59    | 7.6    |
| 公共・生活情報  |    | 1,050 | 731   | 17.6   |
| 国内情報     |    | 1,006 | 729   | 16.9   |
| 海外情報     |    | 44    | 2     | 0.7    |
| 保健・医療    |    | 197   | 156   | 3.3    |
| 宿泊・住宅    |    | 245   | 162   | 4.1    |
| 出入国      |    | 312   | 204   | 5.3    |
| 司法       |    | 236   | 161   | 4.0    |
| 求人求職     |    | 340   | 177   | 5.7    |
| イベント     |    | 59    | 31    | 1.0    |
| センターの紹介等 |    | 1,597 | 592   | 27.0   |
| 情報資料     |    | 170   | 50    | 2.9    |
| 事業概要     |    | 1,239 | 454   | 21.0   |
| その他      |    | 188   | 88    | 3.2    |
| 月平均      |    | 495   | 249   |        |

## インフォメーション・プラザ・オオサカ取扱件数

|         |         | 件 数   | 構成比 (%) |
|---------|---------|-------|---------|
| 総件数     |         | 2,805 | 100.0   |
| 形態別内訳   |         | 2,805 | 100.0   |
|         | 来館      | 1,276 | 45.5    |
|         | 電話      | 1,506 | 53.7    |
|         | 書面      | 23    | 0.8     |
| 内容別内訳   |         | 2,805 | 100.0   |
|         | 日本紹介    | 80    | 2.9     |
|         | 世界紹介    | 5     | 0.2     |
|         | 教育      | 563   | 20.1    |
|         | 海外留学    | 26    | 0.9     |
|         | 日本留学    | 440   | 15.7    |
|         | その他     | 97    | 3.5     |
|         | 国際交流    | 55    | 2.0     |
|         | 公共・生活情報 | 697   | 24.8    |
|         | 国内情報    | 694   | 24.7    |
|         | 海外情報    | 3     | 0.1     |
|         | 保健・医療   | 150   | 5.3     |
|         | 宿泊・住宅   | 155   | 5.5     |
|         | 出入国     | 206   | 7.3     |
|         | 司法      | 166   | 5.9     |
|         | 求人・求職   | 167   | 6.0     |
|         | イベント    | 25    | 0.9     |
|         | センターの紹介 | 536   | 19.1    |
|         | 情報資料    | 39    | 1.4     |
|         | 事業概要    | 411   | 14.7    |
|         | その他     | 86    | 3.0     |
| 使用言語別内訳 |         | 2,805 | 100.0   |
|         | 英語      | 1,002 | 36.0    |
|         | 中国語     | 293   | 10.5    |
|         | 韓国・朝鮮語  | 149   | 5.3     |
|         | スペイン語   | 288   | 10.3    |
|         | ポルトガル語  | 118   | 4.2     |
|         | インドネシア語 | 3     | 0.1     |
|         | タイ語     | 12    | 0.4     |
|         | 日本語     | 940   | 34.0    |
|         | その他     | 0     | 0.0     |

## 外国籍住民相談窓口取扱件数

| 相談内容    | 件数 | 取扱件数  |         |
|---------|----|-------|---------|
|         |    | 取扱件数  | 構成比 (%) |
| 総件数     |    | 2,313 | 100.0   |
| 形態別内訳   |    | 2,313 | 100.0   |
| 来館      |    | 1,100 | 47.6    |
| 電話      |    | 1,131 | 48.9    |
| 書面      |    | 19    | 0.5     |
| 小計      |    | 2,250 | 97.3    |
| 法律相談案内  |    | 63    | 2.7     |
| 相談内容別内訳 |    | 2,313 | 100.0   |
| 簡易な市民の声 |    | 449   | 19.4    |
| 一般相談    |    | 1,801 | 77.9    |
| 借地・借家   |    | 62    | 2.7     |
| 不動産売買   |    | 4     | 0.2     |
| 家庭      |    | 6     | 0.3     |
| 近隣      |    | 1     | 0.0     |
| 相続贈与    |    | 1     | 0.0     |
| 金銭      |    | 6     | 0.3     |
| 交通事故    |    | 15    | 0.6     |
| 職業資格    |    | 150   | 6.5     |
| 文化教養    |    | 464   | 20.1    |
| その他     |    | 1,092 | 47.2    |
| 法律相談案内  |    | 63    | 2.7     |
| 使用言語    |    | 2,313 | 100.0   |
| 英語      |    | 851   | 36.8    |
| 中国語     |    | 231   | 10.0    |
| 韓国・朝鮮語  |    | 134   | 5.8     |
| スペイン語   |    | 271   | 11.7    |
| ポルトガル語  |    | 97    | 4.2     |
| インドネシア語 |    | 2     | 0.1     |
| タイ語     |    | 8     | 0.3     |
| 日本語     |    | 719   | 31.1    |
| その他     |    | 0     | 0.0     |

## 外国籍住民法律相談件数

| 相談内容   |         | 件数 | 取扱件数    |  |
|--------|---------|----|---------|--|
|        |         |    | 構成比 (%) |  |
| 総件数    |         | 97 | 100.0   |  |
| 相談内容内訳 | 土地・建物   | 6  | 6.2     |  |
|        | 金銭      | 6  | 6.2     |  |
|        | 結婚・離婚   | 20 | 20.6    |  |
|        | 相続・贈与   | 3  | 3.0     |  |
|        | 親族・戸籍   | 12 | 12.4    |  |
|        | 労働      | 10 | 10.3    |  |
|        | 損害・賠償   | 15 | 15.5    |  |
|        | その他     | 25 | 25.8    |  |
| 使用言語内訳 | 英語      | 30 | 31.0    |  |
|        | 中国語     | 26 | 26.8    |  |
|        | 韓国・朝鮮語  | 2  | 2.1     |  |
|        | スペイン語   | 4  | 4.1     |  |
|        | ポルトガル語  | 5  | 5.1     |  |
|        | インドネシア語 | 1  | 1.0     |  |
|        | タイ語     | 1  | 1.0     |  |
|        | 日本語     | 28 | 28.9    |  |

## 図書蔵書数

| 分野別     | 総数    | 和書・洋書別 |       |
|---------|-------|--------|-------|
|         |       | 和書     | 洋書    |
| 総数      | 7,410 | 3,636  | 3,774 |
| 総記      | 354   | 188    | 166   |
| 哲学      | 129   | 34     | 95    |
| 歴史      | 676   | 346    | 330   |
| 日本紹介    | 145   | 84     | 61    |
| 各国紹介    | 721   | 417    | 304   |
| 社会科学    | 972   | 622    | 350   |
| 国際協力・教育 | 872   | 768    | 104   |
| 留学      | 276   | 121    | 155   |
| 自然科学    | 136   | 72     | 64    |
| 技術・工学   | 315   | 116    | 199   |
| 産業      | 114   | 62     | 52    |
| 芸術      | 756   | 187    | 569   |
| 言語      | 924   | 323    | 601   |
| 文学      | 1,020 | 296    | 724   |

### 資料室利用状況

| 区分        | 総数     |
|-----------|--------|
| 年間利用者数(人) | 73,014 |
| 一日平均(人)   | 206    |

### 入館者数

| 区分        | 総数      |
|-----------|---------|
| 年間利用者数(人) | 130,309 |
| 一日平均(人)   | 365     |

## ビデオ分野別所蔵数

| 分野別     | 総数   |     |     |
|---------|------|-----|-----|
|         |      | 日本語 | その他 |
| 総数      | 1318 | 764 | 554 |
| 歴史      | 107  | 92  | 15  |
| 日本紹介    | 108  | 57  | 51  |
| 各国紹介    | 281  | 192 | 89  |
| 社会科学    | 192  | 83  | 109 |
| 国際協力・教育 | 285  | 258 | 27  |
| 留学      | 10   | 8   | 2   |
| 自然科学    | 16   | 3   | 13  |
| 技術・工学   | 29   | 13  | 16  |
| 産業      | 11   | 4   | 7   |
| 芸術      | 172  | 23  | 149 |
| 言語      | 85   | 28  | 57  |
| 文学      | 22   | 3   | 19  |

## ビデオコーナー利用状況

| 区分          | 総数    |      |  |
|-------------|-------|------|--|
|             |       | 内外国人 |  |
| 利用者数(人)     | 2196  | 384  |  |
| 一日平均利用者数(人) | 6.15  | 1.08 |  |
| 対全体比率(%)    | 100.0 | 17.5 |  |

## インターネットコーナー

### インターネット利用状況

| 区 分           | 総 数   | 内 外 国 人     |
|---------------|-------|-------------|
|               |       | 利 用 者 数 (人) |
| 一日平均利用者数 (人)  | 0.2   | 0.06        |
| 対 全 体 比 率 (%) | 100.0 | 27.3        |

## TVコーナー

### BBC TVコーナー利用状況

| 区 分           | 総 数   | 内 外 国 人     |
|---------------|-------|-------------|
|               |       | 利 用 者 数 (人) |
| 一日平均利用者数 (人)  | 0.64  | 0.4         |
| 対 全 体 比 率 (%) | 100.0 | 62.3        |

### KNTVコーナー利用状況

| 区 分           | 総 数   | 内 外 国 人     |
|---------------|-------|-------------|
|               |       | 利 用 者 数 (人) |
| 一日平均利用者数 (人)  | 1.54  | 0.2         |
| 対 全 体 比 率 (%) | 100.0 | 12.9        |



## アイハウス・ボランティアバンク活動実績

【登録者実数】 539名（平成 15年 3月末現在）

### 【種類別登録者数】

| 種 類         | 人 数  |
|-------------|------|
| ホームステイ      | 141  |
| ホームビジット     | 171  |
| 通 訊 ・ ガ イ ド | 299  |
| 翻 訳         | 172  |
| 技 術 ・ 技 能   | 539  |
| 日 常 業 務 協 力 | 209  |
| 合 計（ 延 べ ）  | 1531 |

茶道・華道・着付けなど日本の伝統文化や日本語指導、インターネット指導などの技術保有者

### 【通訳・ガイド、翻訳言語別登録者数】

| 種 類           | 人 数 |
|---------------|-----|
| 英 語           | 347 |
| 中 国 語         | 80  |
| ス ペ イ ン 語     | 39  |
| 韓 国 ・ 朝 鮮 語   | 30  |
| フ ラ ン ス 語     | 30  |
| ド イ ツ 語       | 14  |
| タ イ 語         | 14  |
| ポ ル ト ガ ル 語   | 10  |
| イ ン ド ネ シ ア 語 | 10  |
| イ タ リ ア 語     | 8   |
| ロ シ ア 語       | 4   |
| ヴ ィ エ ト ナ ム 語 | 1   |
| 合 計（ 延 べ ）    | 587 |

【分野別活動実績】（依頼団体の欄に表記のないものは当センター主催事業関連の活動です。）

### ホームステイ

| 期 間             | 活動名称および依頼団体                                      | 国・地域                     | 受入人数 | 活動者数 |
|-----------------|--|--------------------------|------|------|
| 02/5/31~ 6/3    | シンガポール国立大学生の受入れ<br>（大阪市シンガポール事務所）                | シンガポール                   | 8    | 8    |
| 02/7/8~ 12      | リジャイナ・ライオンズバンドの受入れ<br>（大阪市ゆとりとみどり振興局）            | カナダ                      | 30   | 30   |
| 02/6/29~ 30     | アメリカ教育関係者の受入れ<br>（大阪市市長室国際交流課）                   | アメリカ                     | 12   | 12   |
| 02/7/22~ 8/12   | サンフランシスコ姉妹都市協会派遣<br>高校生受入れ<br>（大阪サンフランシスコ姉妹都市協会） | アメリカ                     | 2    | 2    |
| 02/7/22~ 9/1    | メルボルン姉妹都市協会派遣高<br>校生受入れ<br>（大阪メルボルン姉妹都市協会）       | オーストラリア                  | 1    | 1    |
| 02/7/27~ 7/28   | 中国国家行政学院青年幹部研修生<br>の受入れ（（社）国際交流サービス協会）           | 中国                       | 19   | 19   |
| 02/9/28~ 9/29   | 太平洋諸島諸国青年団の受入れ<br>（（社）国際交流サービス協会）                | フィジー、パプアニュー<br>ーギニア、トンガ等 | 10   | 10   |
| 02/10/11~ 10/20 | グラスゴー高校生訪問団の受入れ                                  | イギリス                     | 12   | 12   |
| 02/11/11~ 11/13 | ロベールギラン賞受賞者の受入れ<br>（大阪市経済局国際経済課）                 | フランス                     | 1    | 1    |
| 03/1/19~ 1/20   | メルボルン教育視察団の受入れ<br>（大阪市姉妹都市交流協議会）                 | オーストラリア                  | 20   | 20   |
| 03/01/21~ 2/17  | 日本語スピーチコンテスト成績優<br>秀者の受入れ                        | モンゴル                     | 2    | 2    |
| 03/1/24~ 1/27   | シカゴ日本語弁論大会受賞者の受<br>入れ（大阪シカゴ協会）                   | アメリカ                     | 1    | 1    |
| 03/2/1~ 2/2     | キューバ金融関係者の受入れ<br>（（社）国際交流サービス協会）                 | キューバ                     | 4    | 4    |
| 03/4/4~ 7/3     | 研修生の受入れ<br>（（財）ベルギーフランドル交流協会）                    | ベルギー                     | 1    | 1    |
| 計               |  |                          | 123  | 123  |

## 通訳・ガイド

略称表記例：英…英語、中…中国語、韓…韓国・朝鮮語、ス…スペイン語、ポ…ポルトガル語、  
イ…インドネシア語、タ…タイ語

| 活動日                             | 活動名称および依頼団体  | 言語            | 活動者数  |
|---------------------------------|--|---------------|-------|
| 02/4/6~ 03/3/31                 | インフォメーションプラザ通訳   | 英・中・韓・タ・ポ・イ・ス | 328   |
| 02/8/29, 9/25,<br>12/11, 03/2/5 | 家事調停における通訳（大阪家庭裁判所）                                    | 英・中           | 4     |
| 02/5/13                         | 療育手帳申請に関わる面接における通訳<br>（大阪市立心身障害者リハビリテーションセンター）         | 中             | 1     |
| 02/5/28                         | 身体障害者手帳の申請における通訳<br>（大阪市立心身障害者リハビリテーションセンター）           | 中             | 1     |
| 02/6/12,<br>03/2/20             | 保育所のクラス懇談会における通訳<br>（大阪市立矢田教育の森保育所、大阪市立あすか保育所）         | タイ・中          | 2     |
| 02/6/23                         | 「一日インフォメーションサービス」における通訳                                | 英・中・韓・タ・イ・ス   | 17    |
| 02/7/13~ 7/14                   | カナダライオンズバンド・大阪ジュニアバンド合同<br>演奏会における通訳（大阪市国際交流課）         | 英             | （計）5  |
| 02/9/1                          | ワークショップにおける通訳（大阪青年会議所）                                 | 英             | 7     |
| 02/9/18~ 9/24                   | 「第8回国際エネルギーフォーラム」における通訳<br>（第8回国際エネルギーフォーラム地元協力協議会事務局） | 英             | （計）10 |
| 02/9/30~ 10/3                   | 日本文化紹介における通訳（大阪大学核物理研究センター）                            | 英             | （計）8  |
| 02/10/5~ 10/13                  | スーパージュニアテニス選手権大会における通訳<br>（大阪市ゆとりとみどり振興局）              | 英             | （計）53 |
| 02/10/10, 10/28                 | 「アジア刑政財団」主催 研修員懇親会通訳（同財団事務局）                           | 英             | （計）8  |
| 02/10/18~ 10/25                 | 「アジア太平洋障害者の十年」における通訳<br>（大阪府社会福祉協議会）                   | 英・中・韓         | （計）18 |
| 02/10/15~ 10/16                 | グラスゴー高校生訪問団に対する通訳                                      | 英             | （計）6  |
| 01/10/26                        | カナダ留学フェアにおける通訳（カナダ教育連盟）                                | 英             | 20    |
| 02/11/7~ 11/8                   | 「日中経済討論会 2002」における通訳（経済産業省通商政策局）                       | 中             | （計）15 |
| 02/10/29                        | 入院患者への通訳（大阪市立総合医療センター）                                 | 中             | 1     |
| 02/11/12                        | 「ロベールギラン賞」受賞者来日取材同行通訳<br>（大阪市経済局）                      | 英             | 1     |
| 03/1/28                         | レセプションにおける通訳（大阪市経済局）                                   | フランス          | 1     |
| 03/2/18                         | 母子寮入居者への通訳（東成区役所健康福祉サービス課）                             | 中             | 1     |
| 03/2/26                         | 家庭問題相談員との通訳<br>（大阪市市民局市民生活部広聴相談課）                      | タイ            | 1     |
| 03/3/10~ 3/14                   | 「アジアの叢知会議」懇親会における通訳                                    | 英・タイ          | （計）5  |
| 03/3/17~ 3/22                   | 「第3回世界水フォーラム」における通訳<br>（第3回世界水フォーラム大阪委員会事務局）           | 英             | （計）9  |
| 03/3/18~ 3/22                   | 「水のEXPO」における通訳（大阪市建設局）                                 | 英             | （計）10 |
| 計                               |  |               | 532   |

英語・中国語・韓国・朝鮮語（毎日）、タイ語（月曜日）、ポルトガル語（火曜日）、  
インドネシア語（水曜日）、スペイン語（金曜日）の7言語で午前9時から午後5時30分まで開設

## 翻 訳

略称表記例：英…英語、中…中国語、韓…韓国・朝鮮語、仏…フランス語、ス…スペイン語、  
ポ…ポルトガル語、イ…インドネシア語、タ…タイ語、仏…フランス、独…ドイツ、伊…イタリア

| 内容および依頼団体           | 言語        | 活動者数  |
|---------------------|-----------|-------|
| 新聞記事の翻訳（関西国際広報センター） | 中・韓・仏・独・伊 | （計） 9 |
|                     | 計         | 9     |

## 技術・技能

| 活動日             | 活動名称   | 活動者数  |
|-----------------|--|-------|
| 02/4/1~ 03/3/31 | 在住外国人ふれあいサロン（日本語指導）                                  | 1000  |
| 02/4/1~ 03/3/31 | 「たのしい日本語」（日本語指導）                                     | 72    |
| 02/4/18         | 日本文化交流授業の茶道紹介におけるアシスタント（茶道）<br>（大阪YMCAインターナショナルスクール） | 1     |
| 02/7/7          | アイハウス夏祭り “ The 賑 ”<br>日本文化（着付）体験コーナーでの指導             | 8     |
| 02/9/30~ 10/3   | 学会時日本文化紹介（茶道、書道、折り紙）<br>（大阪大学核物理研究センター）              | （計） 5 |
| 02/10/3         | 「第16回素粒子・原子核物理国際会議」における着付け<br>（（財）大阪コンベンションビューロー）    | 2     |
| 02/10/30        | 茶道具の整理   | 1     |
| 03/3/7          | 「第5回アジア太平洋ホスピス大会」における着付け<br>（（財）大阪コンベンションビューロー）      | 2     |
| 03/3/18         | 「世界水フォーラム」における着付け<br>（（財）大阪コンベンションビューロー）             | 4     |
|                 | 計  | 1095  |

毎週土曜日午後 2時～ 3時 30分実施

## 日常業務協力

| 活動日             | 活動名称                                 | 活動者数  |
|-----------------|--------------------------------------|-------|
| 月 1回（計 12回）     | ボランティア活動紹介発送                         | 48    |
| 隔月 1回（計 6回）     | アイハウスニュース発送                          | 21    |
| 02/4~ 7         | モンゴルへの寄贈図書のカテゴリ整理作業                  | 31    |
| 02/6/17~ 6/26   | 国連「難民の日」写真展受付                        | 9     |
| 02/6/23         | 「一日インフォメーションサービス」抽選・飲物コーナースタッフ       | 4     |
| 02/7/6          | 外国人日本語弁論大会受付・場内整理スタッフ                | 8     |
| 02/7/7          | アイハウス夏祭り “ The賑 ” 受付・夜店スタッフ          | 43    |
| 02/9/9~ 9/13    | ミラノ紹介パネル展示受付                         | （計） 9 |
| 02/10/10~ 10/26 | 「第4回いた〜び〜ふるクイズラリー」準備スタッフ<br>（同実行委員会） | 20    |
| 02/10/27        | 「第4回いた〜び〜ふるクイズラリー」当日スタッフ<br>（同実行委員会） | 8     |
| 02/11/27~ 12/4  | 「にっぽん - 大使たちの視線 2002」（写真展）会場受付       | 7     |
|                 | 計                                    | 208   |

## 大阪国際交流センター2002アニュアルレポート

---

発行年月 / 2003年7月

発行・編集 / 財団法人大阪国際交流センター  
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6  
TEL: 06-6772-5931 FAX: 06-6772-7600  
<http://www.ih-osaka.or.jp/>

印刷 / 三進社印刷株式会社

この年報は草パルプ(ケナフ)を使用しています。